児童センター（仮）建設工事（機械）

図　番	図　面　名　称	縮　尺			
Ｍ － 01	表紙・図面リスト	－	Ｍ － 11	給排水衛生設備　桝リスト、基礎参考図	S=1：30
Ｍ － 02	機械設備工事特記仕様書（１）	－	Ｍ － 12	給排水衛生設備　屋外配管図	S=1：200
Ｍ － 03	機械設備工事特記仕様書（２）	－	Ｍ － 13	給排水衛生設備　１階平面図	S=1：100
Ｍ － 04	冷暖房設備　機器リスト、基礎参考図	S=1：30	Ｍ － 14	給排水衛生設備　便所平面詳細図	S=1：50
Ｍ － 05	冷暖房設備　断面図、機器据付参考図	S=1：30 S=1：50	Ｍ － 15	給排水衛生設備　調理室平面詳細図	S=1：50
Ｍ － 06	冷暖房設備　１階平面図	S=1：100	Ｍ － 16	換気・給排水衛生設備　公衆便所平面図	S=1：50
Ｍ － 07	換気設備　機器リスト	－	Ｍ － 17	給排水衛生設備　撤去　屋外配管図	S=1：200
Ｍ － 08	換気設備　１階平面図	S=1：100	Ｍ － 18	給排水衛生設備　給水切廻し工事配管図	S=1：200
Ｍ － 09	自動制御設備　１階平面図	S=1：100	Ｍ － 19	防火区画　１階平面図	S=1：100
Ｍ － 10	給排水衛生設備　機器リスト、器具リスト	－			

	児童センター（仮）建設工事（機械）	表紙・図面リスト	SCALE －	図面縮小率 A3 70.7%
M―01	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

Ⅰ．工 事 概 要

1　工事場所　岩美町大字新井

2　建物概要

番 号	建 物 名 称	構 造	階 数	建築基準法による延べ面積（㎡）	消防法施行令別表第一の区分	備 考
1	児童センター	W	1	694.50㎡	（　15　）項	
2	公衆便所	W	1	15.02㎡	（　　）項	
3					（　　）項	
4					（　　）項	
5					（　　）項	

3　工事種目　（◉ 印の付いたものが対象工事種目）

工事種目 ＼ 番号	1	2	3	4	5	屋外	備 考
● 空気調和設備							
◉ 冷暖房設備	○						
◉ 換気設備	○	○					
● 排煙設備							
◉ 自動制御設備	○						
◉ 衛生器具設備	○	○					
◉ 給水設備	○	○					
◉ 排水設備	○	○					
◉ 給湯設備	○						
◉ ガス設備	○						
● 浄化槽設備							
● 消火設備							
● さく井設備							
● 電気設備工事							
● 建築工事							

4　設備概要　（本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。）

◉ 印の付いたものを適用する。

	項 目	設 備 概 要
空気調和・冷暖房設備	● 空気調和設備	● 単一ダクト方式　● 各階ユニット方式　● ダクト併用ファンコイルユニット方式
	◉ 冷暖房設備	● ファンコイルユニット方式　◉ パッケージ方式
	● 暖房設備	● 温水暖房　● 蒸気暖房　● 温風暖房（ ● 局所式　● 中央式 ）　● 床暖房
	◉ 熱源	◉ 電気　● 灯油　● A重油　◉ ガス　● バイオマス
	◉ 主要熱源機器	● 鋼製ボイラー　● 鋳鉄製ボイラー　● 真空式温水発生機　● 無圧式温水発生器 ● チリングユニット　● スクリュー冷凍機　● 遠心冷凍機　● 吸収式冷凍機 ● 直だき吸収式冷温水機　● 小形吸収式冷温水機ユニット ● バイオマスボイラー　● ルームエアコン ◉ ヒートポンプパッケージエアコン（　マルチタイプ　◉ 有　● 無 ） ● 温風暖房機　● ＦＦ暖房機　● その他（　　）
換気設備		◉ 第一種　● 第二種　◉ 第三種
排煙設備		● 機械排煙（　適用法規 ● 建基法　● 消防法 ）
自動制御設備		◉ 電気式　● 電子式　● デジタル式
衛生設備	◉ 給水設備	給水方式：◉ 水道直結方式　● 高置水槽方式　● ポンプ直送方式　● 増圧給水方式
		水源：◉ 水道水　● 井水
	◉ 排水設備	排水方式：◉ 自然流下　● ポンプ排水（ ● 汚水　● 雑排水　● 雨水 ）
		放流先 汚水：◉ 公共下水道　● 浄化槽
		放流先 雑排水：◉ 公共下水道　● 浄化槽
		放流先 雨水：● 公共下水道　◉ 側溝　● 河川
		浄化槽 処理方式：● 小規模合併　● 合併
		浄化槽 処理水放流先：● 排水路　● 側溝　● 河川
	◉ 給湯設備	◉ 局所式（ ◉ ガス　● 油　◉ 電気 ）　● 中央式（ ● 油　● ガス　● 電気 ）
	● 消火設備	● 屋内消火栓　● 屋外消火栓　● 連結送水管　● 連結散水 ● スプリンクラー　● 泡消火　● 粉末消火装置 ● 不活性ガス消火（ ● 窒素　● 窒素系　●　　）　● ハロゲン化物消火
	◉ ガス設備	● 都市ガス（　　MJ/Nm3 ）　◉ 液化石油ガス

Ⅱ．特 記 仕 様

1　一　般　事　項

（1）現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書等のうち、◉ 印の付いたものによる。

◉ 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和４年版）（以下「標準仕様書」という。）

◉ 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和４年版）（以下「改修標準仕様書」という。）

◉ 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和４年版）（以下「標準図」という。）

（2）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「機械設備工事監理指針（令和４年版）」（以下「監理指針」という。）を適用する。

（3）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

2　特　記　事　項

（1）項目は番号に ○ 印の付いたものを適用する。

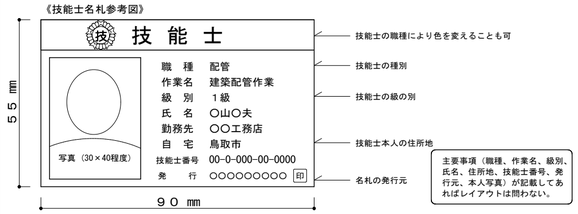
（2）特記事項のうち選択する事項は ◉ 印の付いたものを適用する。

◉ 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。◉ 印と ⊗ 印の付いた場合は両方を適用する。

（3）一般共通事項のうち （1、2、3、11、12、14、15、16、17、18、36） 項は、● 建 築　● 電気設備　工事特記仕様書による。

	項 目	特 記 事 項
一般共通事項	① 官公署その他への手続	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。
	2 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第５条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第１編第１章第３節１．３．２によるものとし、一般用電気工作物にかかる工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。
	3 工事安全計画書等	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。
	④ 発生材の分析及び処理	引渡しを要するもの ※ 無し　● 有り（　　） 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 特別管理産業廃棄物 ※ 無し　● 有り　● 本工事において調査を行う （ ● 廃石綿（配管用保温材） ● ＰＣＢ使用機器　●　　） アスベスト含有設備資機材（ガスケット、パッキン、たわみ継手等の石綿含有廃棄物）は関係法令に従い適切に処理を行う。 ＰＣＢ使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 搬去予定機器の微量ＰＣＢ分析　※ 無し　● 有り 再生資源化を図るもの ※ 無し　◉ 有り（ ● コンクリート塊　◉ アスファルトコンクリート塊　●　　）
	⑤ 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。ただし、これらと同等以上のものとする場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ監督職員に提出して承諾を受ける。なお、（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　設備機材等評価名簿」による場合は評価書の写しを監督職員に提出するものとする。
	⑥ 機材の品質・性能証明	ＪＩＳ等のマーク及び評価書のある機材を使用する場合は、標準仕様書第１編第１章第４節１．４．２（３）の品質及び性能を有することの性能を有することの証明となる資料の提出を省略できる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績等は除く。
	⑦ 機材の承諾図	機械設備工事機材承諾図様式集（令和４年版）によるほか、監督職員の指示による。
	⑧ 図形等の表示	機器類は、図示する形状、配管等などの取出し位置及び製造品番により、特定製造者の製品を指示、限定しない。
	⑨ 電気容量及び機器表示	機器類の能力、容量等は、原則として表示された値以上とする。 電動機出力、燃料消費量等は、原則として図面に記載されている値以下とする。
	⑩ 技能士の適用	下記により適用する技能士は、適用する工事作業中、１名以上の者が自ら作業をするとともに他の技能者に対して施工品質の向上を図るための作業指導を行う。また、そのものが技能士であることが分かる名札（下図参考）を常時着用する。 ◉ 配管（ ● １級　◉ ２級 ）　◉ 熱絶縁施工（ ● １級　◉ ２級 ） ◉ 冷凍空気調和機器施工（ ● １級　◉ ２級 ）　● 建築板金（ ● １級　● ２級 ）
	⑪ 施工図等	提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。
	⑫ 完成写真等	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編　平成30年版」によるほか、監督職員の指示による。下記のものを提出する。

《技能士名札参考図》



区 分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出
工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※ １部　●　部	◉ 要　● 不要
完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※ ２部　●　部	◉ 要　● 不要

一般共通事項

⑬ 完成図等

次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。

区 分	名 称	部 数
※ 完成図原図	完成図　● 原紙　⊗ ＣＡＤデータ　⊗ ＰＤＦデータ 施工図　● 原紙　◉ ＣＡＤデータ　◉ ＰＤＦデータ	１部
※ 完成図　２つ折製本	⊗ 完成図 ⊗ 完成図（縮小版） ◉ 施工図	※　２部 ●　部
※ 完成図書 ※　Ａ４版市販ファイル ●　Ａ４版黒表紙製本	◉ 完成図（縮小版） ⊗ 主要機器図 ⊗ 試験成績書	※　２部 ●　部
※ 保守用説明書 （Ａ４版ファイル）	※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表	※　２部 ●　部
※ 保証書		１部
※ 官公署の届出書類		１部
● 原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。		

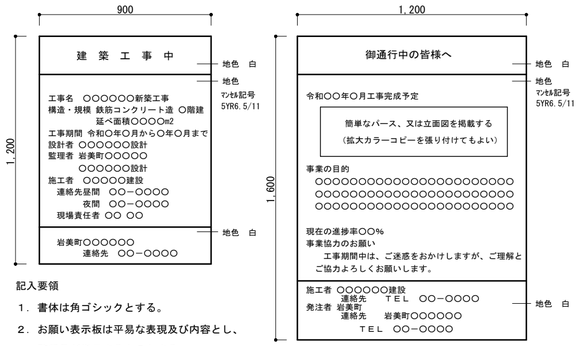
⑭ 他工事との取合

他工事との取り合い		建 築	電気設備	機械設備
◉ コンクリート壁、床、梁貫通部	スリーブ・箱入	●	●	※
	補　強	※	●	●
● 鉄骨造の開口及び補強		※	●	●
● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート（くぎ処理共）		●	※	●
● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		●	※	●
● 埋込分電盤・端子盤・プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮　枠	●	※	●
	補　強	※	●	●
● ＯＡフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強		※	●	●
◉ 埋込形機器取付用の天井・壁の切込加工及び下地の補強	切り込み	●	●	※
	補　強	※	●	●
● 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ		※	●	●
● 電気室、自家発電室などの基礎及びピット（蓋を含む）		※	●	●
◉ 天井点検口		※	●	●
◉ 機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置	●	●	※
	屋上設置	※	●	●
● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線		●	●	※
◉ 機器用コントロールスイッチ（空調機、給湯器等）の取付及び配線		●	◉	⊗

⑮ 工事用水・電力・その他　本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。

⑯ 表示板　設ける。（寸法等は下図による。建築工事、電気設備工事等と一括して表示する。）

※ 工事表示板　　● お願い表示板



記入要領

1．書体は角ゴシックとする。

2．お願い表示板は平易な表現及び内容とし、監督員が指示するものとする。

17 足場　「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における２の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

⑱ 工事用仮設物　構内に作ることが　※ 出来る　● 出来ない

⑲ 土工事
（ア）埋め戻し土　◉ 根切土のなかの良質土（ ◉ コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類 ）
● 山砂の類（　　）
● 真砂土（　　）
（イ）建設発生土処分　◉ 構外に搬出　● 構内に敷ならし　● 構内の指示する場所に堆積

⑳ 保温工事
● 冷温水管（ ● ロックウール　● グラスウール　● ポリスチレンフォーム　●　　）
◉ 給水管（ ● ロックウール　◉ グラスウール　◉ ポリスチレンフォーム
● 保温チューブ（厚さ@　　）　●　　）
● 排水管（ ● ロックウール　● グラスウール　● ポリスチレンフォーム　）
◉ 給湯管（ ● ロックウール　◉ グラスウール　● 保温チューブ（厚さ@　　）　）
● 消火管（ ● ロックウール　● グラスウール　● ポリスチレンフォーム　●　　）
◉ ダクト（ ◉ ロックウール　◉ グラスウール　●　　）
● 燃焼熱源等機械室内の配管（ ● ロックウール　● グラスウール ）
◉ 全熱交換機の給気ダクト（ ◉ 機器外気側　● 機器室内側 ）は保温（グラスウール２５mm厚）する。
◉ 冷媒管の保温外装　屋内（ ◉ 樹脂製化粧ケース　● 合成樹脂製シート　●　　）
屋外（ ◉ 樹脂製化粧ケース　◉ ＳＵＳ鋼板　●　　）

	児童センター（仮）建設工事（機械）	機械設備工事特記仕様書（１）	SCALE —	図面縮小率 A3 70.7%
M— 02	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

一般共通事項

21 鋼管類の防食処置　地中埋設　● ペトロタム系　● ブチルゴム系　● 熱収縮チューブ及びシート

22 絶縁継手　● 標準図（施工３）　● (1)絶縁フランジ　● (2)絶縁シート　● (3)絶縁スリーブ　● (4)絶縁ユニオン

23 防振継手　※ 合成ゴム製（球形）　● ポリテトラフルオロエチレン製　● ベローズ形（ステンレス製）

24 伸縮管継手　※ ベローズ形　● スリーブ形

㉕ 塗装　各種機材のうち、下記の部分は塗装しない。（さび止め塗装は除く。）

（ア）埋設されるもの（ただし、防食塗装部分を除く）　（イ）亜鉛めっき以外のめっき仕上げ面

（ウ）亜鉛めっきされたもので、常時隠ぺいされる部分　（エ）亜鉛めっきされた金属電線管、鋼製架台及び支持金物類

（オ）樹脂コーティング等を施したもので、常時隠ぺいされる部分　（カ）カラー亜鉛鉄板面

（キ）アルミ、ステンレス、銅、溶融アルミニウムー亜鉛鉄板面、合成樹脂製等、特に塗装の必要を認められない面

（ク）特殊な意匠的表面仕上げ処理を施した面

（ケ）主・各階機械室内等及び電気室内の亜鉛めっきされた露出ダクト及び露出配管

● 上記及び標準仕様書によらず塗装を施す部分・箇所（　　）

26 ステンレス鋼管の接合方法　呼び径６０Ｓｕ以下の継手は、ＳＡＳ３２２を満足するものとする。

27 溶接配管の検査　● ガス配管　● 冷温水配管　● 冷却水配管

非破壊検査の適用（ ● 放射線透過検査　● 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査　）

抜　取　率（ ● 標準仕様書による　●　％　）

㉘ 埋設表示　◉ 地中埋設標を図示する箇所に設ける。

◉ 埋設表示用テープを埋設する。（ ◉ ガス管　◉ 屋外給水管　●　　）

㉙ 支持金物・固定金具　ポンプ、屋外設置機器及びピット内に使用するアンカーボルト、ナットはＳＵＳ３０４製とする。

屋外及びピット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融亜鉛めっき仕上げとする。

㉚ 総合試運転調整　下記事項の総合調整を行い、測定結果を監督職員に提出する。

◉ 温度　● 湿度　● 風量　● 騒音　● 水量　● 浄化槽放流水質

● 風速　● じんあい　◉ 飲料水水質（ ◉ 一般飲料水適否検査　● 残留塩素測定　）

● その他水質等（ ● 雑用水　● 空調用流体　●　）

31 アスベスト含有建材の処理　公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）　９章 環境配慮改修工事　１節　石綿含有建材の除去工事による。

処理を行うアスベスト含有建材の仕様等

建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲

※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者を活用するものとする。

※ 官公署その他への手続きは、同仕様書ほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。

● 施工調査（分析によるアスベスト含有建材の調査）を行う。

分析方法はＪＩＳ Ａ １４８１「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。

● アスベスト粉じん濃度測定を行う。

（測定時期：　　測定場所：　　測定点：　　）

● 洗浄設備（洗眼、うがいの設備）及び更衣設備等を設ける。

● 作業場の養生として、処理場所をプラスティックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。

対象箇所（　２階廊下　）

㉜ 補修など　工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。

33 はつり　既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。

34 はつり工事における非破壊検査　探査方法　※電磁誘導式　● 放射線透過検査

35 室内空気中の化学物質の濃度測定　実施する。

㊱ 火災保険等　工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。

（保険の加入期限は、工事完成引渡しまで[概ね工期+21日]とする。）

㊲ グリーン購入　グリーン購入は次のもとのする。

◉ 空調用機器（　ヒートポンプパッケージエアコン　）　● 衛生器具　（　　）

● 断熱材　（　　）　● 配管材　（ ● 再生硬質ポリ塩化ビニル管　）

● その他　（　　）

38 鳥取県公共工事環境配慮指針　対象工事

㊴ 建築物省エネ法　対象工事

㊵ 耐震施工　設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量１ｋＮ以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。

（１）機器の据付け及び取付け

設計用水平地震力は、機器の重量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）［ｋＮ］に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	● 特定の施設 ● 重要機器	● 特定の施設 ● 一般機器	◉ 一般の施設 ● 重要機器	◉ 一般の施設 ◉ 一般機器
上　層　階 屋上、塔屋	機　　器	２．０	１．５	１．５	１．０
	防振設置機器	２．０	２．０	２．０	１．５
	水　槽　類	２．０	１．５	１．５	１．０
中　間　階	機　　器	１．５	１．０	１．０	０．６
	防振設置機器	１．５	１．５	１．５	１．０
	水　槽　類	１．５	１．０	１．０	０．６
地階・１階	機　　器	１．０	０．６	０．６	０．４
	防振設置機器	１．０	１．０	１．０	０．６
	水　槽　類	１．５	１．０	１．０	０．６

上層階の定義　２～６階建：最上階、７～９階建：上層２階、10～12階建：上層３階、13階建以上：上層４階

中間階の定義　地階、１階を除く各階で上層階に該当しないもの

重要機器　● 換気機器　● 空調機器　● 熱源機器　● 防災機器　● 監視制御設備　● 危険物貯蔵装置

● 火を使用する設備　● 避難経路上に設置する機器　● 水槽類（燃料小出槽を含む）

●（　　）

（２）設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の１／２とし、水平地震力と同時に働くものとする。

（３）設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」（（一財）日本建築センター）を参考にする。

１ 空気調和設備

① 設計用温湿度条件

	外気条件 温度		外気条件 湿度		室内（調整目標値）一般 温度		室内（調整目標値）一般 湿度		室内（調整目標値）（　） 温度		室内（調整目標値）（　） 湿度	
	（ＤＢ）		（ＲＨ）		（ＤＢ）		（ＲＨ）		（ＤＢ）		（ＲＨ）	
夏　季	３６．０	℃	４９	%	２８．０	℃	成り行き	%		℃		%
冬　季	－０．６	℃	８１	%	１９．０	℃	成り行き	%		℃		%

2 冷却水管　※ ＳＧＰ（白）　● ＳＧＰ－ＶＡ　● ＳＧＰ－ＰＡ

3 冷水・温水・冷温水管　※ ＳＧＰ（白）　● ＳＧＰ－ＨＶＡ　● ステンレス鋼管（SUS304）

● 架橋ポリエチレン管（ファンコイル機器接続部に限る）　● ポリブテン管（ファンコイル機器接続部に限る）

4 膨張・空気抜・補給水管　※ ＳＧＰ（白）　● ステンレス鋼管（SUS304）

5 蒸気給気管　※ ＳＧＰ（黒）

6 蒸気還水管　※ ＳＴＰＧ３７０－Ｓｃ４０（黒）　● ステンレス鋼管（SUS304）

7 油・油用通気管　一般配管　※ ＳＧＰ（黒）　地中配管　※ 合成樹脂被覆鋼管

⑧ 冷媒管　※ 断熱材被覆銅管

9 空調用給水管　● ステンレス鋼管　● ＳＧＰ－ＶＡ　●

⑩ 空調用排水管　※ ＳＧＰ（白）　◉ ＶＰ

11 弁類　※ ５Ｋ　● １０Ｋ

12 ファンコイルユニット　※ 流量調整弁　● 定流量弁（ ● ダイヤフラム式流量可変式　● カートリッジオリフィス形　）を取付ける。

13 ダンパー　（ア）防煙ダンパー　※ 遠隔復帰式　● 電気式

（イ）ピストンダンパー　※ 遠隔復帰式　●

⑭ ダクト　※ 低圧ダクト　● 高圧１ダクト　● 高圧２ダクト

● 長方形ダクト　● コーナーボルト工法（ ● 共板工法　● スライドオンフランジ工法　）

（長辺１５００㎜を超えるものはアングルフランジ工法とする。）

● アングルフランジ工法

● 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後１５０㎜を１．６㎜厚鋼板製とする。

⑮ 吹出口・吸込口　ボックス　※ 亜鉛鉄板製　● グラスウール製

16 チャンバー等　シーリングディフューザーの接続は、標準図（施工４９）を参考とする。

接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。

線状吹出口には、（長さ＋１００）× ３００ × ３００Ｈの接続チャンバーを設ける。

外壁に面するガラリにチャンバー等を設ける場合には、雨水等を自然に排出できるよう勾配をつける。

⑰ 消音内貼り　吹出口接続チャンバー及び図示したダクト並びにチャンバー類に内貼りする。

内貼りチャンバー類の寸法は、外法寸法とする。

吹出口接続チャンバー以外の内貼りしたチャンバーには点検口（原則４００×６００）を取付ける。

18 瞬間流量計及び流量測定口　形式はピトー管式（コック付）とする。　● 着脱式　● 固定式

下記の箇所、若しくは図示により取付ける。

● 冷凍機類の冷水出口　● 瞬間流量計　● 測定用タッピング

● 冷凍機類の冷却水出口　● 瞬間流量計　● 測定用タッピング

● ボイラー又は熱交換器の温水出口　● 瞬間流量計　● 測定用タッピング

● 冷温水ヘッダーの各送り管　● 瞬間流量計　● 測定用タッピング

● ユニット形空気調和機の冷温水入口　● 瞬間流量計　● 測定用タッピング

19 定風量・変風量ユニット　● メカニカル形　● 風速センサー形

20 温度計　機器付属以外の温度計　※ 工業用バイメタル式　● ガード付Ｌ形温度計

21 冷温水管の空気抜き　空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置を設ける。

※ 手動　● 自動

自動空気抜き弁装置は標準図による。（施工３８（ｇ））

機械室の手動式空気抜き配管の保温は分岐から２ｍの範囲とする。

22 空調機用トラップ　トラップ形式はフロートボール式（床置型）　※ ＦＲＰ製保温型　● ＦＲＰ製　● ＳＵＳ製

23 鋼板製煙道　材質及び厚さ　● ＳＳ４００（ ※ ３．２㎜　● ４．５㎜　）　● ＳＵＳ（ ※ １．５㎜　● ２．０㎜）

煤煙濃度計　● 取付ける　● 取付けない　● 取付座を付ける

煤じん量測定口（８０φ×２）　※ 取付ける　● 取付けない

24 オイルサービスタンク　油面計はゲージ式（側圧計）とする。

25 地下オイルタンク　据付け方法　● 標準図（施工３２）（二重殻タンク・タンク室無し）　● 標準図（施工３３）（タンク室有り）

タンクの保護被覆　※ 強化プラスチック　● エポキシ樹脂　● アスファルト

基礎杭　※ 不要　● 要（ ※ 別途工事　● 本工事　）

土留め工事　● 要　● 不要

タンクローリー用アース端子を設ける。

26 油面制御装置　油面制御装置の機能　● 給油ポンプの起動停止　● 満油警報　● 減油警報　●

27 フィルター等付属品　● 機器表特記による。

● 空気調和機のフィルターは、ロールの場合は１本、ユニットの場合は１セットを付属品として納入する。

㉘ パッケージ空調機の能力表示　インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。

29 防振吊り及び支持金物　標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管等の吊り及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。

４ 排煙設備

1 ダクト　※ 亜鉛鉄板製　● 鋼板製（厚1.6㎜）

2 排煙口　形状　● パネル形　● スリット形　● ダンパー形

取付け　● 天井取付　● 壁取付

3 排煙口開放及び復帰方式　電気式（遠隔操作　※ 不要　● 要　）

4 排煙風量測定　建築設備定期検査業務基準書2016年版（（一財）日本建築設備・昇降機センター）の検査方法に準ずる。

⑤ 自動制御設備

1 中央監視制御盤装置　● 有り（構成機能は、図示による）　● 無し

2 電源装置　● 要（ ● 本工事　● 別途工事　）　● 不要

③ 温度調節器等　取付高さ　※ １３００㎜　●　㎜

④ 計装工事の配線　◉ 屋外、屋内露出の配線は、図面に表記のない限り金属管配線とする。

◉ 天井隠ぺいの配線は、図面に表記のない限りケーブル配線とする。

⑥ 衛生器具設備

① 衛生器具の参考型番　型番変更等により参考型番が変更又は廃止されている場合、参考型番の同等品とする。

② 小便器用節水装置　※ 小便器一体型　● 小便器分離型

● 洗浄水量４リットル／回以下

※ 個別感知方式　（ ◉ ＡＣ電源　● 自己発電　● 乾電池 ）　● 手動式

③ 自動水栓　電源供給方式　◉ ＡＣ電源　● 自己発電　● 乾電池

4 大便器洗浄弁　操作方式　● 電気開閉式　（ ● センサー式　● タッチスイッチ式　）

● 手動式

⑤ 温水洗浄便座　洗浄用水加温方式　◉ 瞬間式　◉ 貯湯式

⑥ 器具と排水管接続　※ 標準図（施工６４）　● 標準図（施工６５）

⑦ 給水設備

① 量水器　◉ 親メーター　※ 借用　● 買取　（ ※ 直読　● 遠隔表示　）

◉ 子メーター　※ 買取　● 借用　（ ※ 直読　● 遠隔表示　）

② 配管材料　（ア）一般配管　◉ ＳＧＰ－ＶＢ　● ＳＧＰ－ＰＢ　● ＳＵＳ３０４　● ＳＵＳ３１６

● ＨＩＶＰ　● 架橋ポリエチレン管

（イ）土間下配管　◉ ＳＧＰ－ＶＤ　● ＳＧＰ－ＰＤ　● ＨＩＶＰ　● ＳＵＳ３０４　● ＳＵＳ３１６

（ウ）地中配管　● ＳＧＰ－ＶＤ　● ＳＧＰ－ＰＤ　● ＨＩＶＰ　● ＳＵＳ３０４　● ＳＵＳ３１６

● 水道配水用ポリエチレン管（７５～１００Ａ）　◉ 水道用ポリエチレン二層管（５０Ａ以下）

（エ）特記なき給水管の最小口径は20Ａとする。

（オ）ビニル管の接合方法　※ 接着接合　● ゴム輪接合（直管以外の継手部には離脱防止金具取付とする。）

（カ）ポリエチレン管の接合方法　50A以下　※ 金属製継手　● 融着継手　75A以上　※ 融着継手

③ 弁類　※ 口径６５Ａ以上の仕切弁及び逆止弁は、ライニング弁とする。

● ５Ｋ（受水槽以降の配管に使用）　◉ １０Ｋ（公営水道に直結する配管に使用）

◉ 公営水道事業者指定の止水栓又は弁（給水引込部に使用）

4 水槽のマンホール　屋外に設置する水槽のマンホール蓋は保温形（二重蓋含む）とする。

⑧ 排水設備

① 配管材料　（ア）屋内汚水管　◉ ＶＰ　● ＲＦ－ＶＰ　● 排水用塩ビライニング鋼管　● 耐火二層管

（イ）屋内雑排水管　◉ ＶＰ　● ＲＦ－ＶＰ　◉ ＳＧＰ（白）　● 排水用塩ビライニング鋼管

● 耐火二層管

（ウ）ポンプ排水管　● ＶＰ（水道用）　● ＨＩＶＰ　● 排水用塩ビライニング鋼管（圧送排水鋼管用継手）

（エ）通気管　◉ ＶＰ　● ＲＦ－ＶＰ　● ＳＧＰ（白）　● 排水用塩ビライニング鋼管

（オ）屋外排水管　◉ ＶＰ　● ＲＦ－ＶＰ　● ＶＵ（地中）　● ＲＥＰ－ＶＵ（地中）

● ＲＳ－ＶＵ　● 卵形管　● コンクリート管

2 満水試験継手　３階以上にわたる排水管立て管に満水試験継手を　※ 取付ける　● 取付けない

3 パイプシャフト内配管の保温　※ 施工する　● 施工しない

4 煙試験　※ 行わなくてもよい　● 図示の系統のみ行う

⑨ 給湯設備

① 配管材料　◉ ＳＧＰ－ＨＶＡ　● ステンレス鋼管　● 架橋ポリエチレン管

● 保温付被覆銅管　● 銅管

湯沸器、給湯機廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。

2 弁類　※ ５Ｋ　● １０Ｋ

10 消火設備

1 配管材料　（ア）一般配管　● ＳＧＰ（白）　● ＳＴＰＧ

（イ）土間下配管　● ＳＧＰ－ＶＳ　● ＳＴＰＧ－ＶＳ

（ウ）地中配管　● ＳＧＰ－ＶＳ　● ＳＴＰＧ－ＶＳ

2 弁類　※ １０Ｋ　● １６Ｋ

3 保温　（ア）呼水タンク　※ 施工しない　● 施工する

（イ）充水タンク　※ 施工しない　● 施工する

（ウ）配管の保温は次による。（屋外露出箇所は種別ｅ３・（ハ）・Ⅶによる）

● 屋内消火栓用（ ※ 施工しない　● 施工する　）　● スプリンクラー用（ ※ 施工しない　● 施工する　）

● 連結送水用　（ ※ 施工しない　● 施工する　）　● 連結散水用　（ ※ 施工しない　● 施工する　）

4 屋内消火栓　● 広範囲型２号消火栓　● 易操作性１号消火栓　● 屋内消火栓（ ● １号　● ２号　）

5 ガス系消火剤の種類　● 窒素　● ＩＧ－５４１　● ＩＧ－５５　● ＨＦＣ－２２７ｅａ　● ＨＦＣ－２３

6 ガス系消火の起動方式　※ 手動　● 自動手動切替式

⑪ ガス設備

1 都市ガス設備　都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。

② 配管材料　（ア）一般配管　※ ＳＧＰ（白）　● 合成樹脂被覆鋼管

（イ）土間下配管　※ 合成樹脂被覆鋼管

（ウ）地中配管　※ 合成樹脂被覆鋼管　● ガス用ポリエチレン管

③ ガスメータ　◉ 親メーター　※ 借用　● 買取　（取付け　※ 別途　● 本工事　）

● 子メーター　※ 買取　● 借用　（取付け　※ 本工事　● 別途　）

4 バルク貯槽　● 縦型　● 横型　● 借用　● 買取

⑤ 容器廻りの配管　◉ 標準図（施工７３）の　● 要領（ａ）　● 要領（ｂ）　◉ 要領（ｃ）

⑥ 容器転倒防止　◉ 標準図（施工７４）の　◉ 要領（ａ）　● 要領（ｂ）

⑦ ガス漏れ警報器　● 不要　◉ 要（ ※ 別途工事　◉ 本工事　）

12 浄化槽設備

1 処理種別及び方式　● 小規模合併処理（ ● 分離接触ばっ気方式　● 嫌気ろ床接触ばっ気方式　● 脱窒ろ床接触ばっ気方式

● その他性能評価を受けた方式（　　）

● 合併処理　（ ● 接触ばっ気方式　● 長時間ばっ気方式　● 回転板接触方式　）

2 型式　● ユニット型　● 現場施工型

3 処理能力　● 処理対象人員　人　● 処理水量　ｍ３／ｄ

4 放流水の水質　● 流入ＢＯＤ　２００ｍｇ／Ｌ　● 放流水質ＢＯＤ　２０ｍｇ／Ｌ以下

● Ｔ－Ｎ　ｍｇ／Ｌ以下　● Ｔ－Ｐ　ｍｇ／Ｌ以下

5 排水方式　※ 自然流下　● ポンプ排水

6 埋戻し土　● 砂　● 根切土の中の良質土

7 土留め工事　● 不要　● 要（図示による）

8 マンホールふた　※ 製造者標準仕様（ロック式）　● ＭＨＡ型（ボルト式）

9 消毒薬　３ヶ月相当分を納入する。

	児童センター（仮）建設工事（機械）	機械設備工事特記仕様書（２）	ＳＣＡＬＥ ―	図面縮小率 A3 70.7%
M―03	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

空調機器リスト

記号	名称	仕様		参考電気容量 φ	V	出力(kW)		数量	設置場所・備考
ACP-1	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	型式	1方向天井カセット形、同時ツイン（112形）、インバーター方式、耐塩害仕様	3	200	COMP	2.1	1	図書・学習コーナー
		能力	冷房：10.0kW、暖房：11.2kW			FAN(内)	0.095×2		
		付属品	ワイヤードリモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップ機能、			FAN(外)	0.2		
			冷媒用分岐管、室外機用鋼製架台300H、室外機用安全ネット、						
			室外機用転倒防止鋼材、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：2.66kW、暖房定格：2.61kW						
ACP-2	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	型式	4方向天井カセット形、同時ツイン（160形）、インバーター方式、耐塩害仕様	3	200	COMP	3.5	1	事務室
		能力	冷房：14.0kW、暖房：16.0kW			FAN(内)	0.05×2		
		付属品	ワイヤードリモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップ機能、			FAN(外)	0.2		
			冷媒用分岐管、室外機用鋼製架台300H、室外機用安全ネット、						
			室外機用転倒防止鋼材、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：4.25kW、暖房定格：4.12kW						
ACP-3	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	型式	天井埋込形（140形）、インバーター方式、耐塩害仕様	3	200	COMP	3.0	1	プレイルーム（幼児用）
		能力	冷房：12.5kW、暖房：14.0kW			FAN(内)	0.1+0.2		
		風量	2,340m3／h×機外静圧100Pa			FAN(外)	0.144		
		付属品	ワイヤードリモコン、ドレンアップ機能、室外機用鋼製架台300H、						
			室外機用安全ネット、室外機用転倒防止鋼材、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：3.78kW、暖房定格：3.77kW						
ACR-1	ハウジングエアコン	型式	1方向天井カセット形（22形）、インバーター方式、耐塩害仕様	1	200	COMP	0.6	1	カームダウンスペース
		能力	冷房：2.2kW、暖房：2.5kW			FAN(内)	0.03		
		付属品	ワイヤードリモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップ機能、			FAN(外)	0.05		
			室外機用鋼製架台300H、室外機保護カバー、室外機用転倒防止鋼材、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：0.515kW、暖房定格：0.605kW						
ACR-2	ハウジングエアコン	型式	1方向天井カセット形（28形）、インバーター方式、耐塩害仕様	1	200	COMP	0.75	1	相談室
		能力	冷房：2.8kW、暖房：4.0kW			FAN(内)	0.03		
		付属品	ワイヤードリモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップ機能、			FAN(外)	0.05		
			室外機用鋼製架台300H、室外機保護カバー、室外機用転倒防止鋼材、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：0.69kW、暖房定格：1.11kW						
ACR-3	ハウジングエアコン	型式	2方向天井カセット形（56形）、インバーター方式、耐塩害仕様	1	200	COMP	1.5	2	集会室1、2
		能力	冷房：5.6kW、暖房：6.7kW			FAN(内)	0.03+0.03		
		付属品	ワイヤードリモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップ機能、			FAN(外)	0.05		
			室外機用鋼製架台（二段置用）、室外機用転倒防止鋼材、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：2.19kW、暖房定格：2.04kW						
GHP－1	ガスヒートポンプ式マルチエアコン	室外機	冷暖房切替形、臭気低減仕様、耐塩害仕様	3	200	PUMP	0.08	1	屋外
		能力	冷房定格：35.5kW、暖房定格：40.0kW			FAN	0.686×2		
		燃料消費量	プロパンガス、冷房：32.0kW　暖房：29.8kW						
		付属品	スプリング防振架台、冷媒用分岐管、防雪フード（吹出側）、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：0.720kW、暖房定格：0.527kW						
GHP 1－1	ガスヒートポンプ式マルチエアコン	室内機	天井吊形	1	200	FAN	0.15	4	プレイルーム
		能力	冷房：9.0kW、暖房：10.0kW						
		付属品	ワイヤードリモコン、ロングライフフィルター、ドレンアップ機能、						
			室内機用防球ガード、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：0.219kW、暖房定格：0.219kW						
GHP－2	ガスヒートポンプ式マルチエアコン	室外機	冷暖房切替形、臭気低減仕様、耐塩害仕様	3	200	PUMP	0.08	1	屋外
		能力	冷房定格：35.5kW、暖房定格：40.0kW			FAN	0.686×2		
		燃料消費量	プロパンガス、冷房：32.0kW　暖房：29.8kW						
		付属品	スプリング防振架台、冷媒用分岐管、防雪フード（吹出側）、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：0.720kW、暖房定格：0.527kW						

記号	名称	仕様		参考電気容量 φ	V	出力(kW)		数量	設置場所・備考
GHP 2－1	ガスヒートポンプ式マルチエアコン	室内機	4方向天井カセット形	1	200	FAN	0.106	2	調理室
		能力	冷房：11.2kW、暖房：12.5kW						
		付属品	ワイヤードリモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップ機能、						
			他付属品共						
		消費電力	冷房定格：0.187kW、暖房定格：0.174kW						
GHP 2－2	ガスヒートポンプ式マルチエアコン	室内機	2方向天井カセット形	1	200	FAN	0.046	1	トレーニングルーム
		能力	冷房：5.6kW、暖房：6.3kW						
		付属品	ワイヤードリモコン、化粧パネル、ロングライフフィルター、ドレンアップ機能、						
			他付属品共						
		消費電力	冷房定格：0.059kW、暖房定格：0.056kW						
GHP 2－3	ガスヒートポンプ式マルチエアコン	室内機	壁掛形	1	200	FAN	0.03	1	授乳室
		能力	冷房：2.8kW、暖房：3.2kW						
		付属品	ワイヤードリモコン、ロングライフフィルター、ドレンアップ装置、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：0.028kW、暖房定格：0.034kW						
AF－1	エアー搬送ファン	形式	天吊形、速度調整タイプ	1	100	FAN	151	4	プレイルーム
		風量	強：2,020m3/h、中：1,250m3/h、弱：900m3/h						
		付属品	コントロールスイッチ、防球ガード						

【特記事項】

1. エアコンの冷暖房能力はＪＩＳ標準条件（ＪＩＳ Ｂ 8616）とし、記載数値以上を採用する。
2. エアコンはグリーン購入法適合品とする。（ＡＣＲ－１～３を除く）
3. 室外機の鋼製架台は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
4. 高調波対策は不要とする。

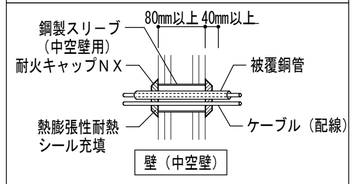
凡例

記号	名称	摘要
——R——	冷媒管	冷媒配管用被覆断熱銅管
——D——	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管（VP）
—●—		防火区画貫通処理を示す。

特記事項

- 冷媒管、ドレン管、制御線は採用する採用メーカーの仕様に合わせること。
- エアコンの室内外機への電源線は電気設備工事とする。
- エアコンの室内外機の制御線は冷媒管共巻施工とする。
- エアコンの屋内・屋外露出冷媒管は樹脂製保温化粧ケース仕上げとする。
- ＧＨＰ系統の屋外露出・トレンチ内冷媒管はＳＵＳラッキング仕上げとする。
- 屋内のドレン管はグラスウール厚20mmにて防露施工を行う。
- 防火区画の配管貫通部は建築基準法施行令に基づき施工すること。
- 基礎ボルトは採用メーカーの耐震計算書によって仕様を決定すること。

冷媒管防火区画貫通処理金具参考図

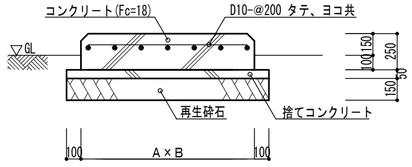


国土交通大臣認定：PS060WL－0774－1（中空壁）

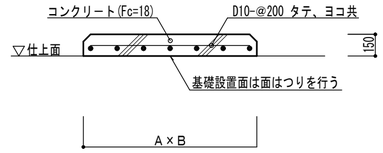
室外機基礎寸法

番号	A	B	高さ	数量
①	3,850	950	250	1
②	3,200	1,250	250	1
③	1,100	600	150	1
④	1,000	600	150	2

※基礎寸法・固定位置等は、採用機器に合わせて施工すること。
※基礎に水溜まりが出来ないよう水平にする。
※基礎コンクリート：Fc＝18N／mm2
※機器基礎：ＪＩＳ１類使用



室外機基礎①～②

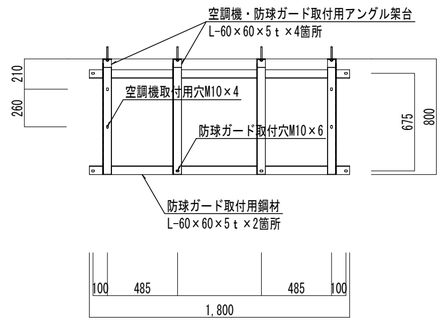


室外機基礎③～④

※基礎が躯体に接する場合は後打ち差筋アンカーD10@200を設けること。

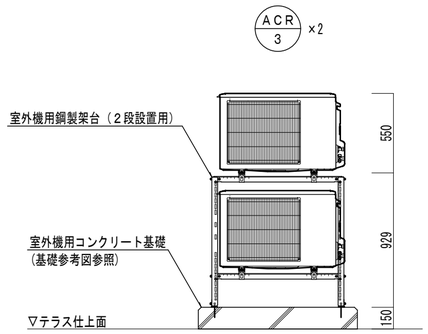
室外機基礎参考図　Ｓ＝１：30

	児童センター（仮）建設工事（機械）	冷暖房設備　機器リスト、基礎参考図	SCALE S＝1:30	図面縮小率 A3 70.7%
M—04	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

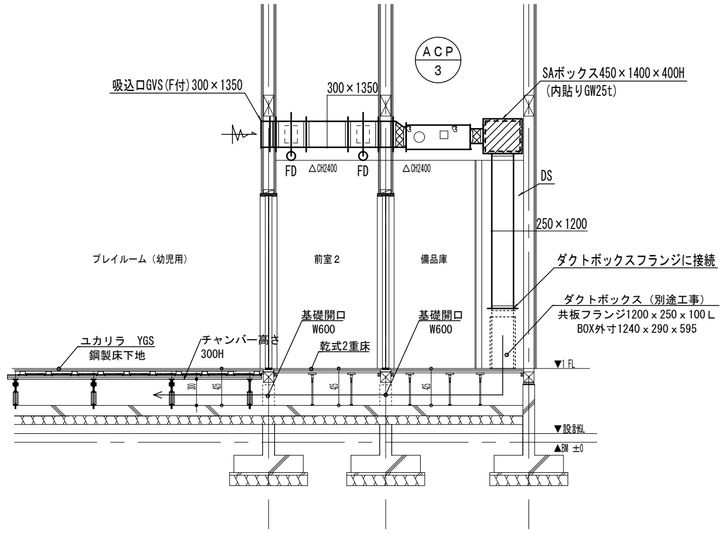


取付用アングル架台平面図（参考）　Ｓ＝１：30

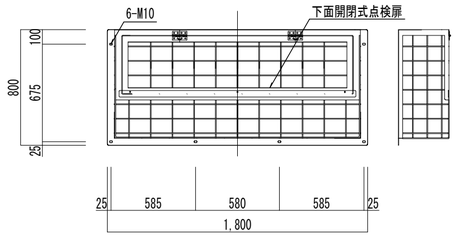
室外機２段設置参考図



※室外機用コンクリート基礎設置面は面はつりを行うこと。

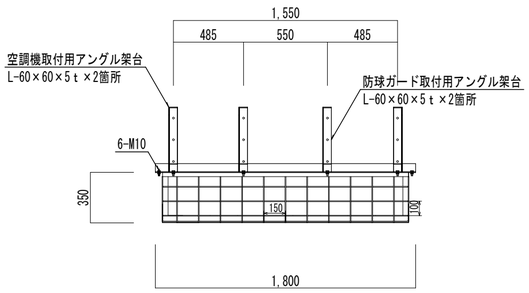


前室２・備品庫廻り　ダクト断面図　Ｓ＝１：50



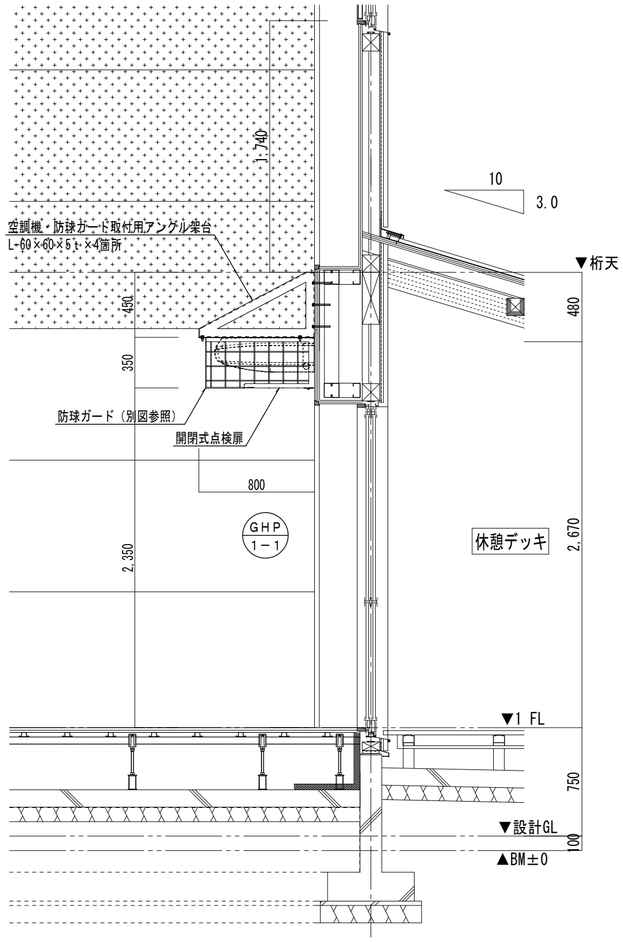
（エアコン室内機用）

防球ガード平面図（参考）　Ｓ＝１：30

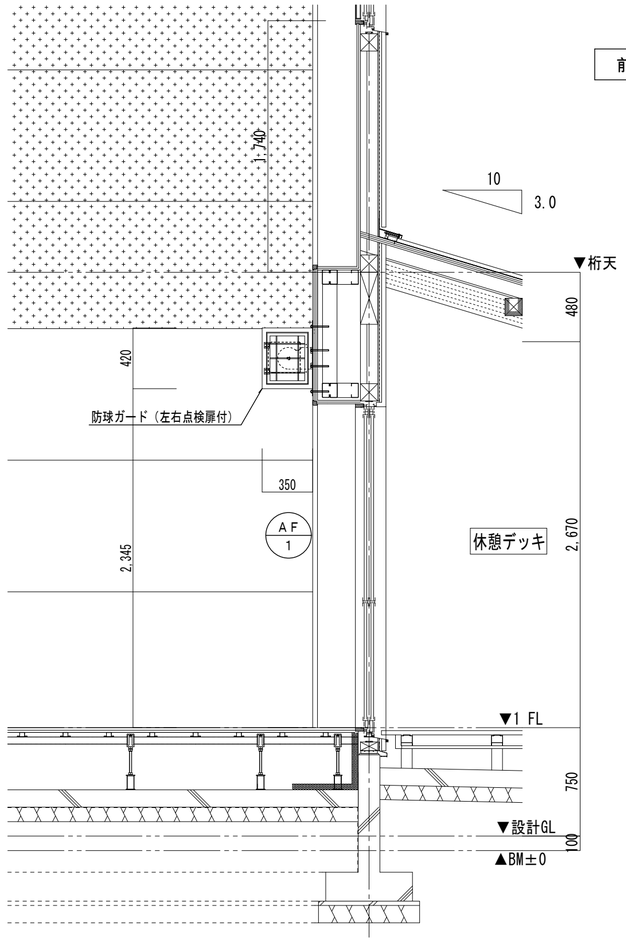


（エアコン室内機用）

防球ガード立面図（参考）　Ｓ＝１：30



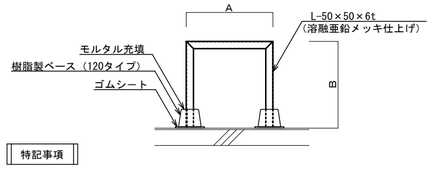
エアコン室内機



エアー搬送ファン

配管用支持架台参考図

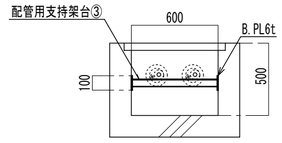
配管用鋼製架台寸法			
番号	A	B	数量
①	200	300	4
②	400	300	3



特記事項

１．支持架台は溶融亜鉛メッキ仕上げ(溝漬け)とする。
２．支持架台寸法は参考寸法とし、現場調整できる鋼材を使用する。

トレンチ配管参考図

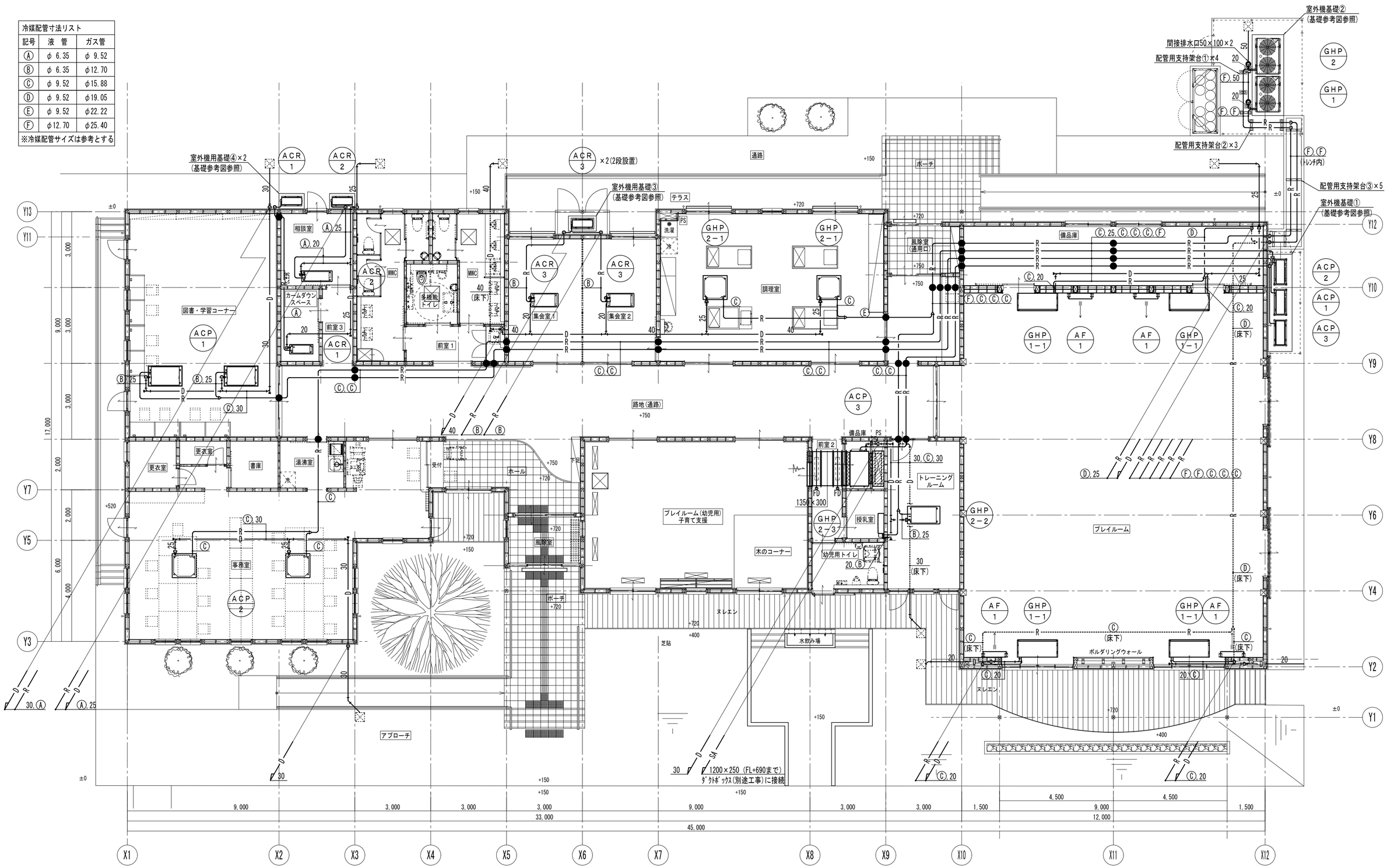


鋼製配管架台
L-50×50×6t(溶融亜鉛メッキ仕上)

プレイルーム　機器据付参考図　Ｓ＝１：30

	児童センター（仮）建設工事（機械）	冷暖房設備　断面図、機器据付参考図	SCALE S = 1:30 S = 1:50	図面縮小率 A3 70.7%
M— 05	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

冷媒配管寸法リスト		
記号	液　管	ガス管
Ⓐ	φ 6.35	φ 9.52
Ⓑ	φ 6.35	φ12.70
Ⓒ	φ 9.52	φ15.88
Ⓓ	φ 9.52	φ19.05
Ⓔ	φ 9.52	φ22.22
Ⓕ	φ12.70	φ25.40
※冷媒配管サイズは参考とする		



冷暖房設備　１階平面図　Ｓ＝１：100

プレイルーム（幼児用）
（ＡＣＰ－３）

吸込口	
GVS－1350×300(F付)	1
RA　2,340 CMH	
SAボックス	
BOX－1400×450×400H	1
内貼　GW25 t	

	児童センター（仮）建設工事（機械）	冷暖房設備　１階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
M－06	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

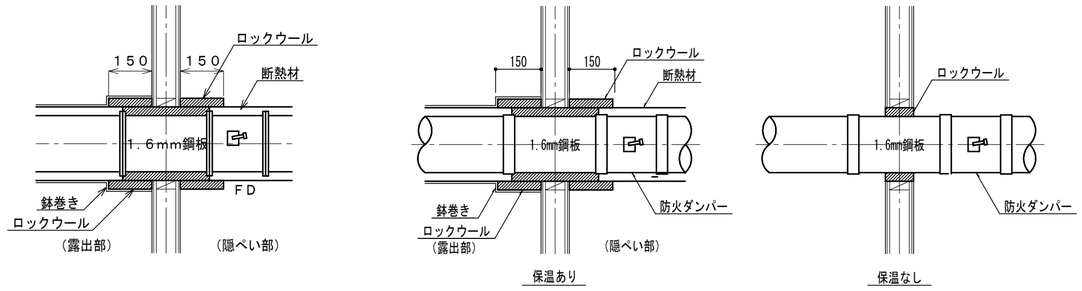
換気機器リスト

記号	名称	仕様		参考電気容量 φ	参考電気容量 V	参考電気容量 出力(W)		数量	設置場所・備考
HEA−1	全熱交換形換気扇	形　式	天井埋込形、マイコンタイプ	1	100	FAN	145	2	図書・学習コーナー
	（24時間換気）	風　量	Φ150×230m3/h×60Pa						
		付属品	コントロールスイッチ、防振吊金具、消音形給排気グリル150φ×2、						
			SUS製深形フード150φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）×2共						
		交換効率	冷房：63%　暖房：73%						
HEA−2	全熱交換形換気扇	形　式	天井埋込形、マイコンタイプ	1	100	FAN	213	2	事務室
	（24時間換気）	風　量	Φ150×300m3/h×100Pa						
		付属品	コントロールスイッチ、防振吊金具、消音形給排気グリル150φ×2、						
			SUS製深形フード150φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）×2共						
		交換効率	冷房：64%　暖房：76%						
HEA−3	全熱交換形換気扇	形　式	天井カセット形、マイコンタイプ	1	100	FAN	80	2	プレイルーム（幼児用）
	（24時間換気）	風　量	Φ100×150m3/h×60Pa						
		付属品	コントロールスイッチ、インテリアパネル、防振吊金具、						
			SUS製深形フード100φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）×2共						
		交換効率	冷房：64%　暖房：70%						
FE−1	排気ファン	形　式	天井埋込形換気扇、低騒音形	1	100	FAN	23.5	1	多機能トイレ
		風　量	Φ150×140m3/h×20Pa						
		付属品	天吊金具、SUS製深形フード150φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						
FE−2	排気ファン	形　式	天井埋込形換気扇、低騒音形	1	100	FAN	23.5	1	幼児用トイレ
		風　量	Φ150×150m3/h×10Pa						
		付属品	天吊金具、SUS製深形フード150φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						
FE−3	排気ファン	形　式	天井埋込形換気扇、低騒音形、台所用	1	100	FAN	106	4	調理室
		風　量	Φ150×470m3/h×120Pa						
		付属品	天吊金具、コントロールスイッチ（強・弱）、グリスフィルター、						
			SUS製深形フード150φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						
FE−4	排気ファン	形　式	天井埋込形換気扇、低騒音形、インテリア格子タイプ	1	100	FAN	9.3	1	更衣室（M）
		風　量	Φ100×30m3/h×10Pa						
		付属品	天吊金具、SUS製深形フード100φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						
FE−5	排気ファン	形　式	天井埋込形換気扇、低騒音形、インテリア格子タイプ	1	100	FAN	9.3	1	授乳室
		風　量	Φ100×40m3/h×10Pa						
		付属品	天吊金具、SUS製深形フード100φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						
FE−6	排気ファン	形　式	天井埋込形換気扇、低騒音形、インテリア格子タイプ	1	100	FAN	9.3	2	書庫、更衣室（W）
		風　量	Φ100×50m3/h×10Pa						
		付属品	天吊金具、SUS製深形フード100φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						
FE−7	排気ファン	形　式	天井埋込形換気扇、低騒音形、インテリア格子タイプ	1	100	FAN	9.3	1	カームダウンスペース
		風　量	Φ100×60m3/h×10Pa						
		付属品	天吊金具、SUS製深形フード100φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						
FE−8	排気ファン	形　式	天井埋込形換気扇、低騒音形、インテリア格子タイプ	1	100	FAN	14	1	相談室
		風　量	Φ100×120m3/h×30Pa						
		付属品	天吊金具、SUS製深形フード100φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						
FE−9	排気ファン	形　式	天井埋込形換気扇、低騒音形、インテリア格子タイプ	1	100	FAN	28.5	3	集会室1・2
		風　量	Φ150×240m3/h×30Pa						トレーニングルーム
		付属品	天吊金具、SUS製深形フード150φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						
FE−10	排気ファン	形　式	壁付換気扇、格子タイプ、電気式シャッター付、引きひもなし	1	100	FAN	18.5	1	MWC
	（24時間換気）	風　量	25cm×360m3/h×5Pa						
		付属品	不燃枠、SUS製ウェザーカバー25cm（防虫網付）共						
FE−11	排気ファン	形　式	壁付換気扇、格子タイプ、電気式シャッター付、引きひもなし	1	100	FAN	18.5	1	備品庫
		風　量	25cm×390m3/h×5Pa						
		付属品	不燃枠、SUS製ウェザーカバー25cm（防虫網付）共						
FE−12	排気ファン	形　式	壁付換気扇、格子タイプ、電気式シャッター付、引きひもなし	1	100	FAN	18.5	1	WWC
	（24時間換気）	風　量	25cm×440m3/h×5Pa						
		付属品	不燃枠、SUS製ウェザーカバー25cm（防虫網付）共						
FE−13	排気ファン	形　式	有圧換気扇、排気タイプ	1	100	FAN	50	2	プレイルーム
		風　量	25cm×750m3/h×20Pa						
		付属品	不燃枠、SUS製電動式シャッター、有圧換気扇用バッグガード、						
			SUS製ウェザーカバー25cm（防虫網付）共						
FS−1	給気ファン	形　式	有圧換気扇、給気タイプ	1	100	FAN	53	2	プレイルーム
		風　量	25cm×750m3/h×30Pa						
		付属品	不燃枠、SUS製電動式シャッター、有圧換気扇用バッグガード、						
			SUS製ウェザーカバー25cm（防虫網付）共						

【特記事項】

1．全熱交換器の全熱交換効率は、JIS B 8628に規定された定格時エンタルピ交換効率とする。
2．SUS製深形フードはギャラリ・防虫網付、ワイド水切りタイプとし指定色塗装品とする。
3．SUS製ウェザーカバーは防虫網付とし指定色塗装品とする。
4．換気機器の一次側電源工事及びスイッチ取付・配線配管工事は電気工事とする。ただし、全熱交換形換気扇のリモコン取付・配線配管は本工事とする。
5．24時間換気の換気機器用スイッチには、24時間換気シールを貼ること。

ダクト防火区画貫通処理要領図



(a)矩形ダクト　　(b)丸ダクト

（注）角ダクトの場合FDはアングル、共板ダクトで長辺が300mm以下の場合は2本吊り、301mm以上の場合は4本吊りとする。

	児童センター（仮）建設工事（機械）	換気設備　機器リスト	SCALE —	図面縮小率 A3 70.7%
M−07	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第168701号 塚田　隆		2025.08

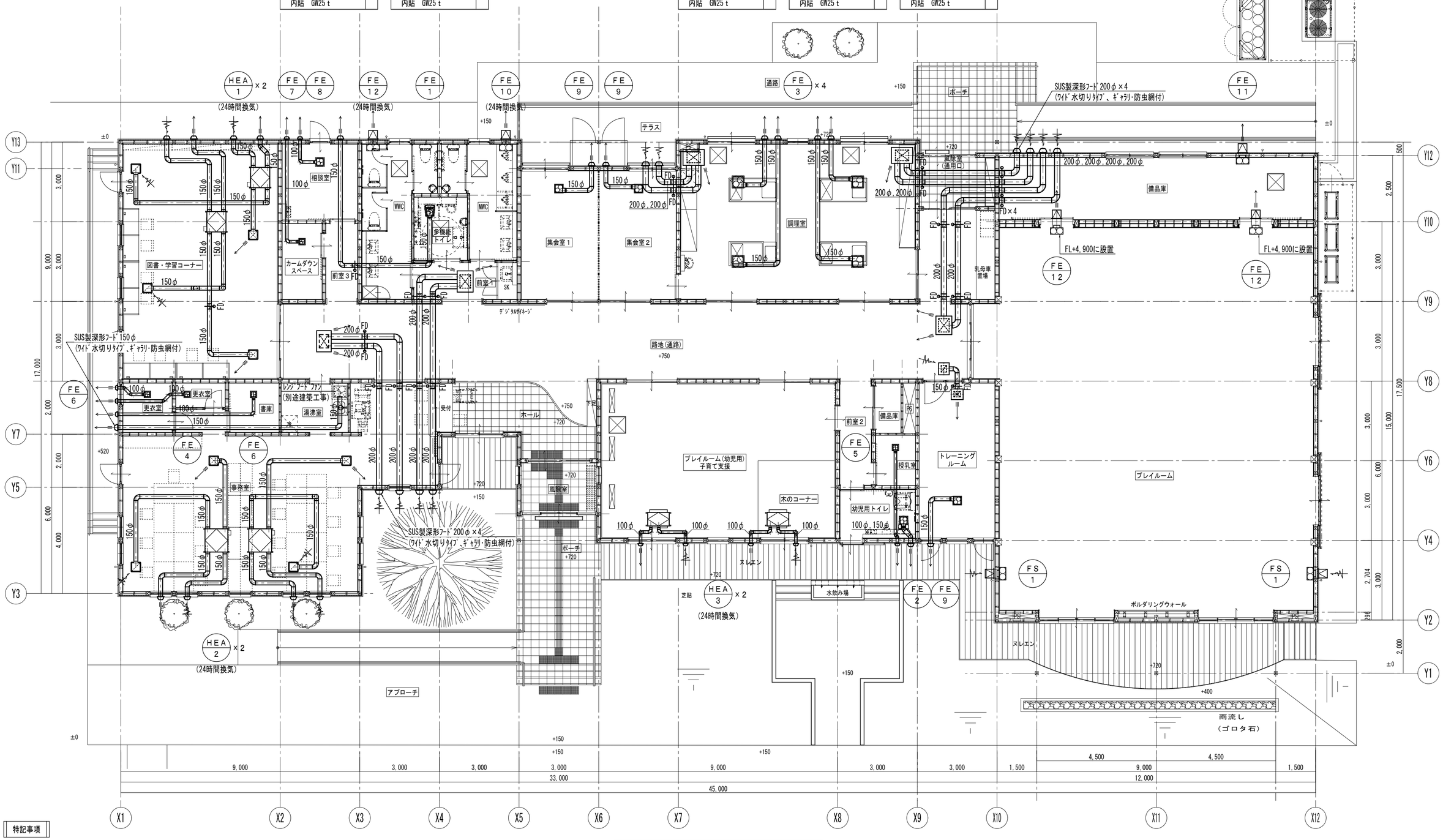
路地（通路） 外気取入口	
HS－350×500（F付）	1
OA 810 CMH	
BOX－550×800×400H	
内貼 GW25 t	

トイレ前室 外気取入口	
HS－400×500（F付）	1
OA 920 CMH	
BOX－600×800×400H	
内貼 GW25 t	

調理室 外気取入口	
HS－500×400（F付）	2
OA 940 CMH	
BOX－800×600×400H	
内貼 GW25 t	

トレーニングルーム～路地（通路） バスダクト	
HS－250×200	2
PASS 240 CMH	
BOX－450×400×350H	
内貼 GW25 t	

路地（通路） 外気取入口	
HS－400×500（F付）	1
OA 910 CMH	
BOX－600×700×400H	
内貼 GW25 t	

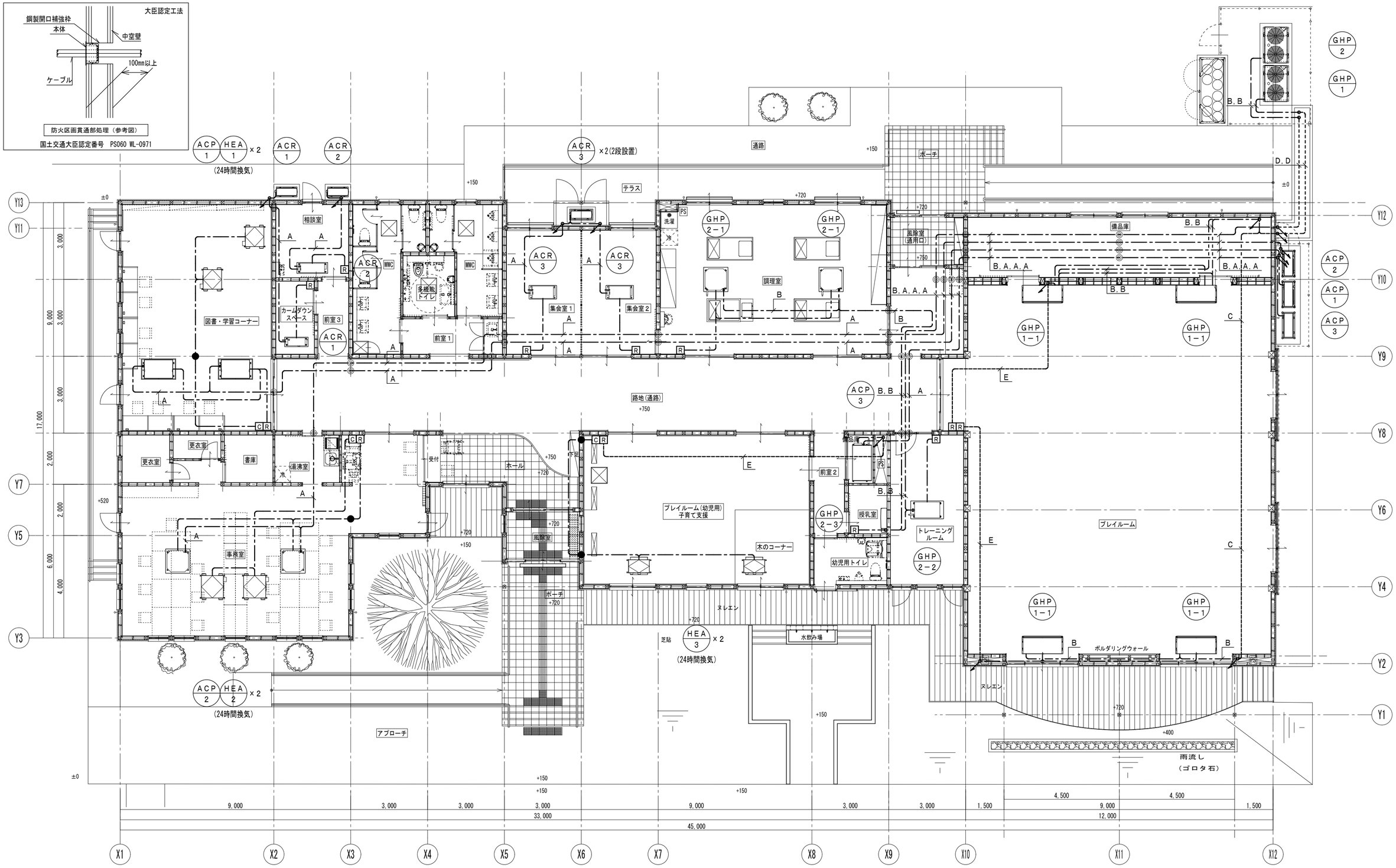


換気設備　１階平面図　Ｓ＝１：100

特記事項

1．天井埋込換気扇の接続にアルミフレキダクト(不燃材料認定品)を使用しても良い。（1.5m以下）
2．全熱交換形換気扇のダクトは保温付フレキシブルダクトを使用しても良い。（1.5m以下）
3．保温範囲：排気ダクトは外壁より1mの範囲まで保温を行う。（GW25t）
　　外気取入ダクトは全て保温を行う。（GW25t）
　　全熱交換形換気扇の外壁側ダクトは全て保温を行う。（GW25t）
4．レンジフード用の排気ダクトには断熱施工を行う。（RW50t）

	児童センター（仮）建設工事（機械）	換気設備　１階平面図	SCALE S＝1:100	図面縮小率 A3 70.7%
M－08	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第168701号 塚田　隆		2025.08



配線凡例

R	ｴｱｺﾝ用ﾘﾓｺﾝ	EM-CEES1.25sq-2C	(天井ｺﾛｶﾞｼ・PF16)
C	全熱交換器用ﾘﾓｺﾝ	EM-CEES1.25sq-2C	(天井ｺﾛｶﾞｼ・PF16)
●	防火区画貫通処理		
◎	冷媒管防火区画貫通処理		

－A－	ﾊﾟｯｹｰｼﾞｴｱｺﾝ室内外渡り配線	EM-EEF 2.0mm-3C,E2.0	(冷媒管共巻)
－B－	ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ室内外渡り配線	EM-CEES1.25sq-2C	(冷媒管共巻)
－C－	ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ室内外渡り配線	EM-CEES1.25sq-2C	(冷媒管共巻【床下ｺﾛｶﾞｼ】)
－D－	ﾏﾙﾁｴｱｺﾝ室内外渡り配線	EM-CEES1.25sq-2C	(冷媒管共巻【ﾄﾚﾝﾁ内】)
－E－	ｴｱｺﾝ用ﾘﾓｺﾝ配線	EM-CEES1.25sq-2C	(床下ｺﾛｶﾞｼ)

自動制御設備　１階平面図　Ｓ＝１：100

	児童センター（仮）建設工事（機械）	自動制御設備　１階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
M－09	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

衛生器具リスト

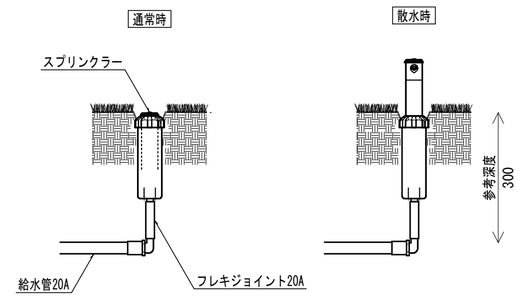
名　称	品　番 ＜参考：TOTO＞	仕様・付属品 ＜参考：TOTO＞	1階 MWC	1階 WWC	1階 多機能トイレ	1階 幼児用トイレ	1階 掃除道具入	1階 調理室	1階 湯沸室	1階 相談室	屋外	合計
洋風大便器	CS597BCS	掃除口付、排水心固定タイプ、SH596BAYR（ロータンク・蓋固定、壁給水）、TCF5534AU（温水洗浄便座・貯湯式・AC100V）、YH51R（紙巻器）	1	3		1						5
壁掛小便器	UFS900R	低リップタイプ、自動洗浄（AC100V）、節水タイプ	3									3
幼児用小便器	U310GY	壁掛式、グリップ付、T601P（フラッシュバルブ）、T64CP（壁排水フランジ）、T9R（バックハンガー）				1						1
壁掛洗面器	L210C	TLE28SS2A（台付自動混合水栓・1φ100V、壁給水）、TLDP2105JA（壁排水金具）、TL250D（バックハンガー）、TH500P32（排水配管用アダプター）						1				1
壁掛洗面器	LS722C	TLE28SS1A（台付自動単水栓・1φ100V、壁給水）、TLDP2105JA（壁排水金具）、TL220D（バックハンガー）、TH500P32（排水配管用アダプター）	2	2								4
壁掛手洗器	LSA50AP	台付自動単水栓（1φ100V、壁給水）、壁排水金具				1						1
壁掛手洗器（電気温水器付）	L50D	TLE35003J（台付自動単水栓・1φ100V、壁給水）、REA01A（電気温水器・AC100V・505W）、TL347CU（アングル型止水栓）、UGFA392P（壁排水金具）、RHE436−30（連結管）								1		1
パック付掃除用流し	SK22A	T23AEQ20C（横水栓）、T37SGEP（Sトラップ）、TN114（アングル形止水栓）、T9R（バックハンガー）、TK22（リムカバー）					1					1
コンパクト・バリアフリートイレパック	UADAK21L1A1ADD2BA	壁掛壁排水大便器（ロータンク）、TCF5841AUP（温水洗浄便座・瞬間式・AC100V・1260W）、紙巻器、洗面器・手洗器（自動水栓・AC100V、電気温水器付・AC100V・505W）、オストメイト（電気温水器付・AC100V・600W）、背もたれ、可動式はね上げ手すり、L型手すり			1							1
洗濯機パン	PWP640N2W	640サイズ、PJ2009NW（縦引き排水トラップ）						1				1
ベビーチェア	YKA15S	平面設置タイプ、固定金具（壁：軽量鉄骨下地、床：コンクリート下地）			1							1
ベビーチェア	YKA16S	コーナー設置タイプ、固定金具（壁：木下地、床：コンクリート下地）	1	1								2
ベビーチェア	BK−F62	【コンビウィズ製品】　収納式、固定金具				1						1
ベビーシート	YKA25N	780×135×1145、固定金具（壁：軽量鉄骨下地、床：コンクリート下地）			1							1
ベビーシート	YKA24N	690×265×1400、固定金具（壁：木下地、床：コンクリート下地）				1						1
L型手すり	T112CL9	樹脂被覆タイプ、700L、前出寸法90mm、固定金具（木下地・取付プレート挟み込み固定）	1	1								2
小便器用手すり	T112CU22	樹脂被覆タイプ、固定金具（軽量鉄骨下地・ボルト固定）	1									1
化粧鏡	YM3545F	耐食鏡、350×450、固定金具共	2	2		1		1				6
化粧鏡	YM6090F	耐食鏡、600×900、固定金具共			1							1
電気温水器	REW25A1BKSCM	温度調節タイプ、貯湯量25L、週間タイマー、AC100V・1.1kW、TL347CU（アングル止水栓、壁給水）、SUS連結管×3							1			1
横水栓	T200SNR13C	吐水口回転式									3	3
横水栓	T28AKUH13	キー式・ホース接続・差し込み式				1						1
洗濯機用横水栓	TW11R							1				1
地下式散水栓	T28UNH13	ホース接続・差し込み式、13A、ボックス（B−3B）共									3	3
流し台	別途建築工事	本体・設置共、配管接続のみ本工事							(1)			(1)
調理台	別途建築工事	本体・設置共、配管接続のみ本工事						(4)				(4)

凡　例

記　号	名　称	摘　要	
——-——	給水管	屋内	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP−VB）
		屋内埋設	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP−VD）
		屋外埋設	水道用ポリエチレン二層管（50A以下）
————	排水管	屋内・屋外	硬質ポリ塩化ビニル管（VP）
----------	通気管	屋内	硬質ポリ塩化ビニル管（VP）
——I——	給湯管	屋内・屋外	水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP−HVA）
——G——	ガス管	屋内・屋外	配管用炭素鋼鋼管（SGP−白）
		地中埋設	ポリエチレン被覆鋼管（PLP）

スプリンクラー仕様

スプリンクラー20A（ポップアップ式）
散水量　約4.7L/min-200kPa時
散水半径　約8m
散水方向　40°−360°
ゴムカバー装備



スプリンクラー設置参考図

衛生機器リスト

記　号	名　称	仕　様		参考電気容量 φ	参考電気容量 V	参考電気容量 出力(W)	数量	設置場所・備　考
GH−1	ガス給湯器	形　式	屋外壁掛形、給湯専用、耐塩害仕様	1	100	81	1	屋外
		給湯能力	32号					
		燃料消費量	LPG：68.0kW					
		熱効率	82.1%					
		付属品	リモコン(メイン)、リモコンコード10m、配管カバー(800H)、他付属品共					
GT−1	グリーストラップ	形　式	FRP製、パイプ式、地中埋設専用				1	屋外
		容　量	許容流入流量　50L/min					
		参考寸法	710×360×500H					
		付属品	縞鋼板製蓋(T-6)×1枚（溶融亜鉛メッキ仕上げ）、かさ上げ300H					

【特記事項】

1．ガス給湯器の定格消費電力・定格燃料消費量はJIS S 2109の定格条件及び試験方法による。

2．給湯機リモコンまでの配管及びボックスは電気設備工事とし、リモコンケーブルは電気設備工事に支給する。

	児童センター（仮）建設工事（機械）	給排水衛生設備　機器リスト、器具リスト	SCALE —	図面縮小率 A3 70.7%
M−10	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第168701号 塚田　隆		2025.08

汚水桝寸法リスト

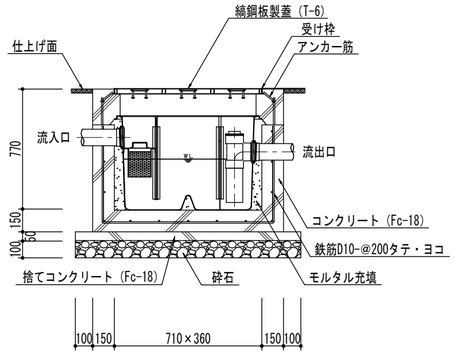
記号	桝種	仕様及び参考寸法		桝深さ（管底）	蓋
①	小口径桝	１００－２００、９０Ｌ	塩ビ製	４００	防護蓋(Ｔ-８)
②	〃	１００－２００、ＳＴ	〃	５３０	〃
③	〃	１００－２００、９０Ｌ	〃	６１０	〃
④	〃	１００－２００、９０Ｙ	〃	７９０	塩ビ蓋
⑤	〃	１００－２００、９０Ｌ	〃	７７０	〃
⑥	〃	１００－２００、９０Ｙ	〃	８００	〃
⑦	〃	１００－２００、９０Ｙ	〃	８１０	〃
⑧	〃	１００－２００、９０Ｙ	〃	８２０	〃
⑨	〃	１００－２００、９０Ｌ	〃	８４０	〃
⑩	〃	１００－２００、ＳＴ	〃	９３０	〃
⑪	〃	１００－２００、ＳＴ	〃	１０３０	〃
⑫	〃	１００－２００、９０Ｌ	〃	１０９０	〃
⑬	〃	１００－２００、９０Ｙ	〃	１２９０	〃
⑭	〃	１００－２００、ＷＬＳ	〃	１３３０	〃
⑮	〃	１００－２００、４５Ｌ	〃	４００	〃
⑯	〃	１００－２００、４５Ｌ	〃	４２０	〃
⑰	〃	１００－２００、９０Ｌ	〃	４７０	〃
⑱	〃	１００－２００、ＳＴ	〃	５６０	〃
⑲	〃	１００－２００、ＳＴ	〃	６５０	〃
⑳	〃	１００－２００、ＤＲ	〃	１３００	〃
㉑	〃	１００－２００、ＳＴ	〃	１０４０	〃
㉒	〃	１００－２００、９０Ｙ	〃	１１００	〃
㉓	〃	１００－２００、９０Ｌ	〃	６２０	〃
㉔	〃	１００－２００、９０Ｙ	〃	６６０	〃
㉕	〃	１００－２００、ＤＲ	〃	１１４０	〃
㉖	〃	１００－２００、ＳＴ	〃	１１９０	〃
㉗	〃	１００－２００、ＳＴ	〃	１２７０	〃
㉘	〃	１００－２００、４５Ｌ	〃	１３３０	〃
㉙	〃	１００－２００、４５Ｌ	〃	１３２０	〃
㉚	公共桝	１００－２００	〃	１３００	防護蓋(Ｔ-１４)

※リストに記入の桝深さは参考寸法とする。

雨水桝寸法リスト

記号	桝種	仕様及び参考寸法		桝深さ（管底）	蓋
Ⓐ	ため桝	３５０×３５０	既製角桝	３００	ＭＨＢ
Ⓑ	〃	４５０×４５０	〃	４７０	〃
Ⓒ	〃	３５０×３５０	〃	４３０	〃
Ⓓ	〃	３５０×３５０	〃	４００	〃
Ⓔ	〃	３５０×３５０	〃	４００	〃
Ⓕ	〃	３５０×３５０	〃	４２０	〃
Ⓖ	〃	４５０×４５０	〃	４６０	〃
Ⓗ	〃	４５０×４５０	〃	４６０	〃
Ⓘ	〃	３５０×３５０	〃	４４０	〃
Ⓙ	〃	３５０×３５０	〃	４１０	〃
Ⓚ	〃	３５０×３５０	〃	３２０	ＲＣ蓋
Ⓛ	〃	３５０×３５０	〃	３３０	〃
Ⓜ	〃	３５０×３５０	〃	３００	〃
Ⓝ	〃	３５０×３５０	〃	３６０	〃
Ⓞ	〃	３５０×３５０	〃	４１０	〃
Ⓟ	〃	３５０×３５０	〃	３１０	〃
Ⓠ	〃	３５０×３５０	〃	３４０	ＭＨＢ
Ⓡ	〃	３５０×３５０	〃	３８０	〃
Ⓢ	〃	３５０×３５０	〃	４２０	〃
Ⓣ	〃	３５０×３５０	〃	４００	ＲＣ蓋
Ⓤ	〃	３５０×３５０	〃	４２０	ＭＨＢ
Ⓥ	〃	３５０×３５０	〃	３８０	ＲＣ蓋
Ⓦ	〃	３５０×３５０	〃	４１０	ＭＨＢ
Ⓧ	〃	３５０×３５０	〃	３８０	〃
Ⓨ	〃	３５０×３５０	〃	３８０	〃
Ⓩ	〃	３５０×３５０	〃	４００	〃
ⓐ	〃	３５０×３５０	〃	４４０	〃
ⓑ	〃	３５０×３５０	〃	４２０	〃

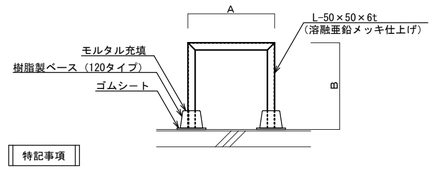
※リストに記入の桝深さは参考寸法とする。



グリーストラップ取付参考断面図

配管用支持架台参考図

配管用鋼製架台寸法			
番号	A	B	数量
④	200	400	6

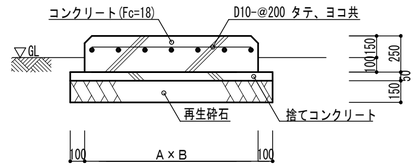


特記事項

１．支持架台は溶融亜鉛メッキ仕上げ(溝漬け)とする。
２．支持架台寸法は参考寸法とし、現場調整できる鋼材を使用する。

ＬＰＧ置場基礎寸法				
番号	A	B	高さ	数量
①	2,760	1,190	250	1

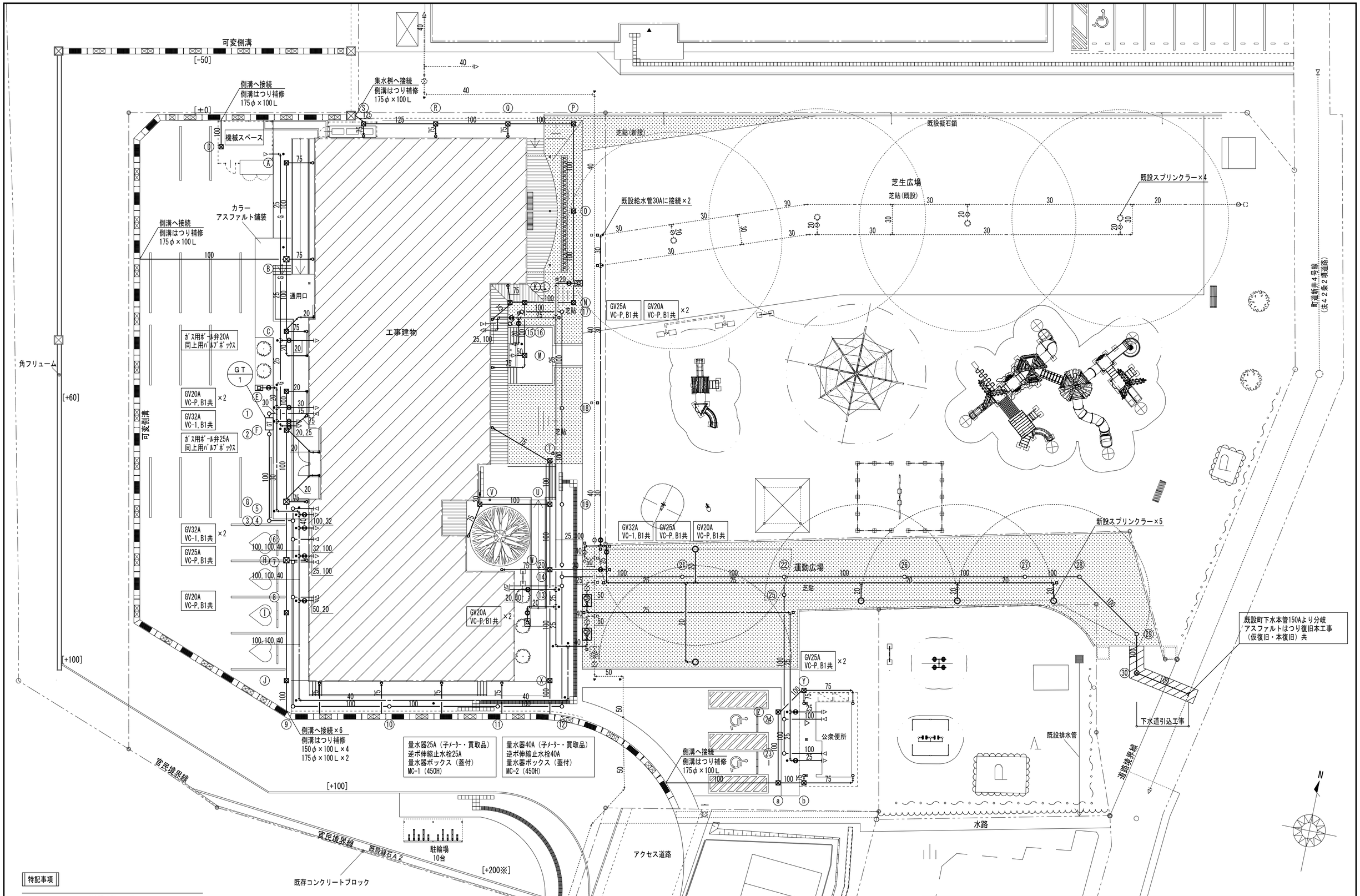
※基礎寸法・固定位置等は、採用機器に合わせて
　施工すること。
※基礎に水溜まりが出来ないよう水平にする。
※基礎コンクリート：Ｆｃ＝18N／mm2
※機器基礎：ＪＩＳ１類使用



ＬＰＧ置場基礎①

ＬＰＧ置場基礎参考図　Ｓ＝１：30

	児童センター（仮）建設工事（機械）	給排水衛生設備　桝リスト、基礎参考図	ＳＣＡＬＥ Ｓ＝1:30	図面縮小率 A3 70.7%
M―11	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08



特記事項

1. …… 部は既設配管を示す。
2. ——‖…… 部は既設配管接続箇所を示す。

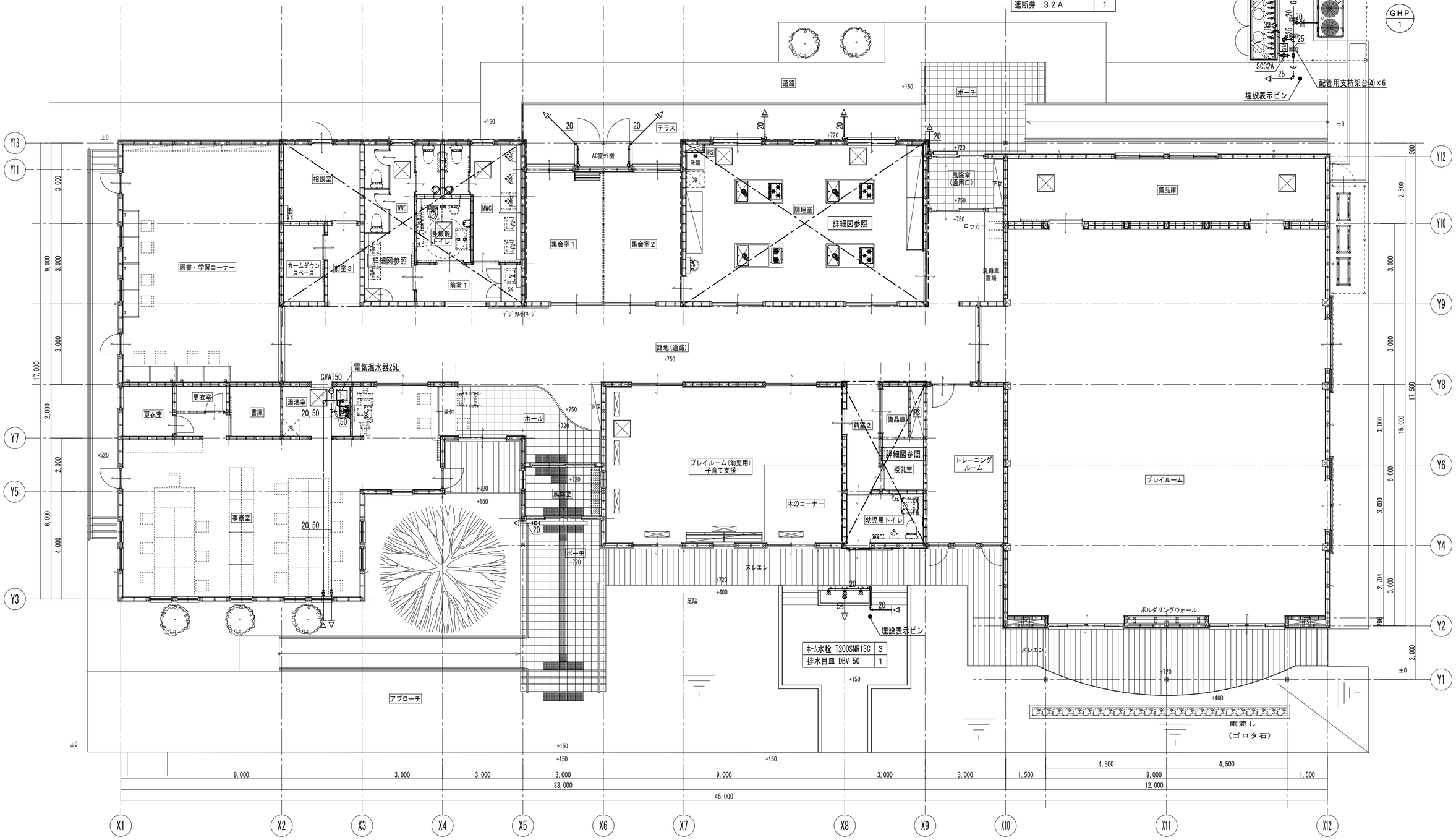
給排水衛生設備　屋外配管図　S＝1：200

	児童センター（仮）建設工事（機械）	給排水衛生設備　屋外配管図	SCALE S＝1:200	図面縮小率 A3 70.7%
M—12	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

ＬＰＧ容器フェンス	
高耐食めっき鋼板、 耐塩害仕様、隔壁板付 2,560×990×1,908H(参考)	1

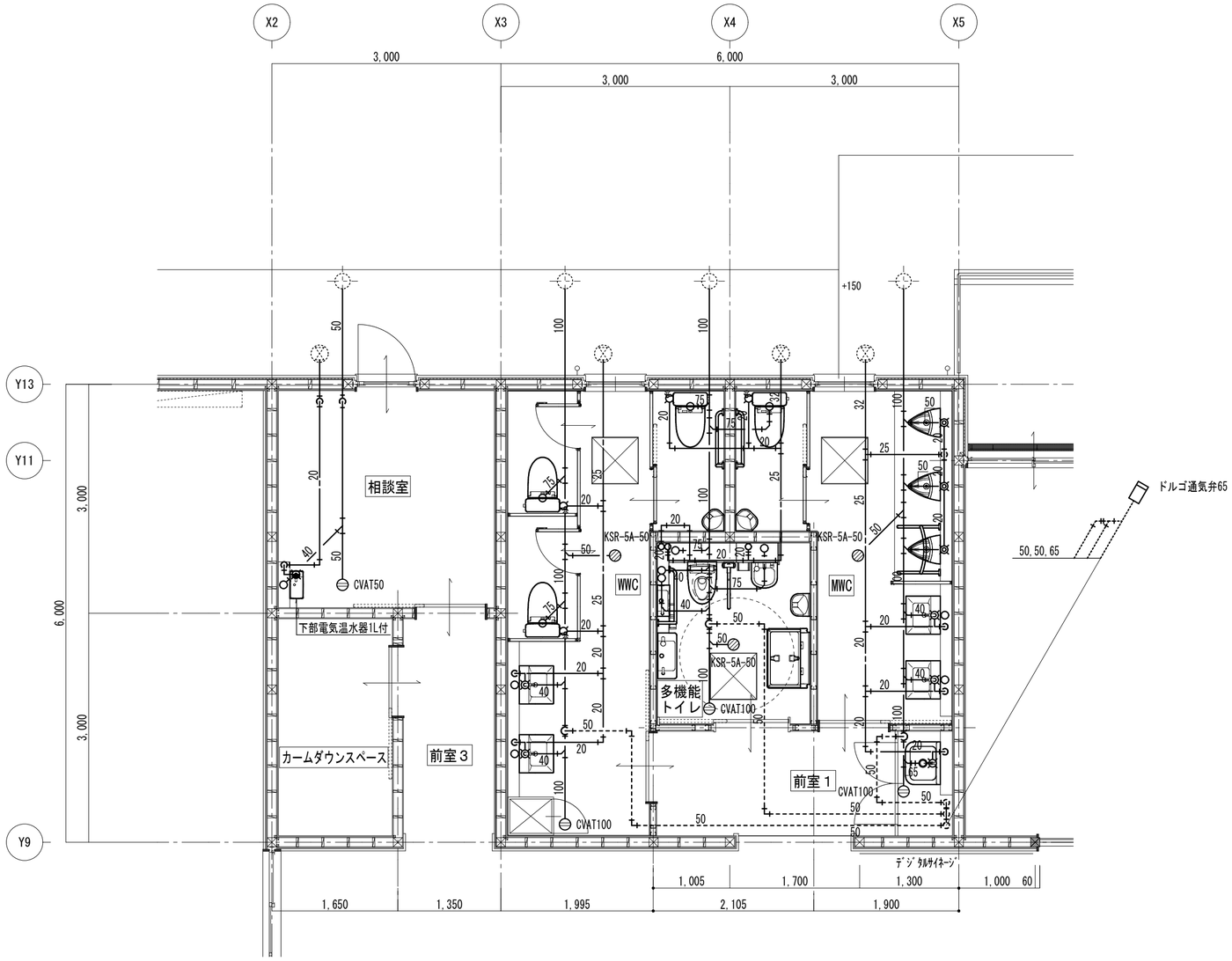
ガス集合装置（１０本立）	
ガスメーター（別途）	1
自動切替調整器	1
集合管	1
転倒防止フックセット	1
遮断弁　３２Ａ	1

強化ゴムホース 20A×500L ×2
中間コック20A

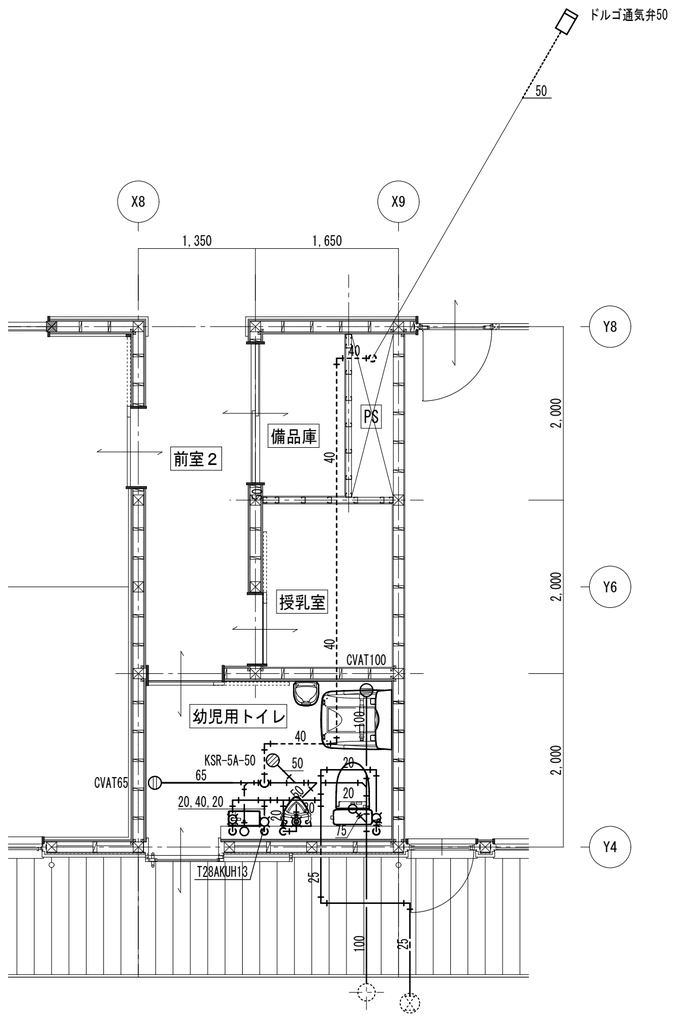


給排水衛生設備　１階平面図　Ｓ＝１：100

	児童センター（仮）建設工事（機械）	給排水衛生設備　１階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
M—13	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08



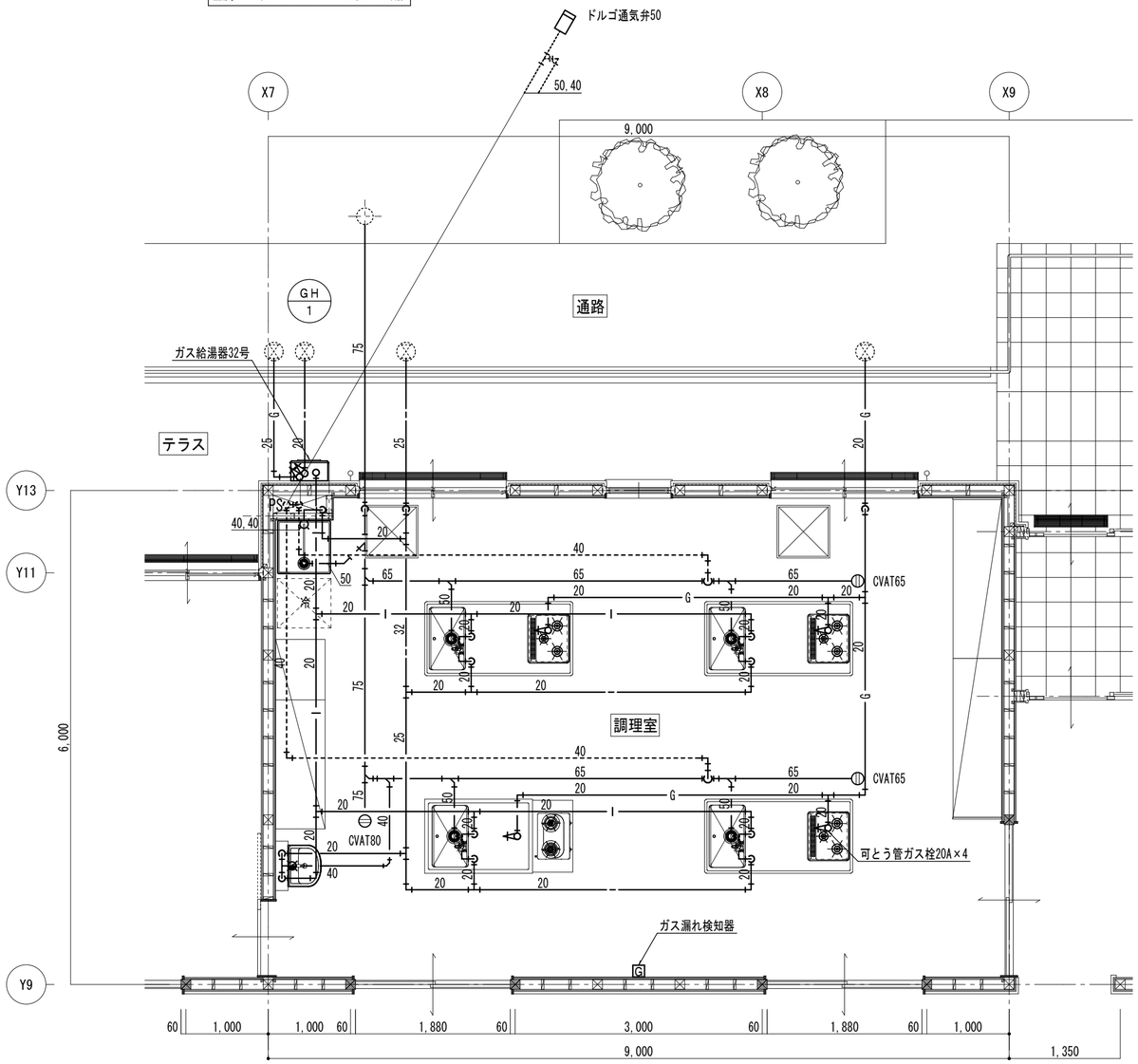
給排水衛生設備　便所平面詳細図（１）　Ｓ＝１：50



給排水衛生設備　便所平面詳細図（２）　Ｓ＝１：50

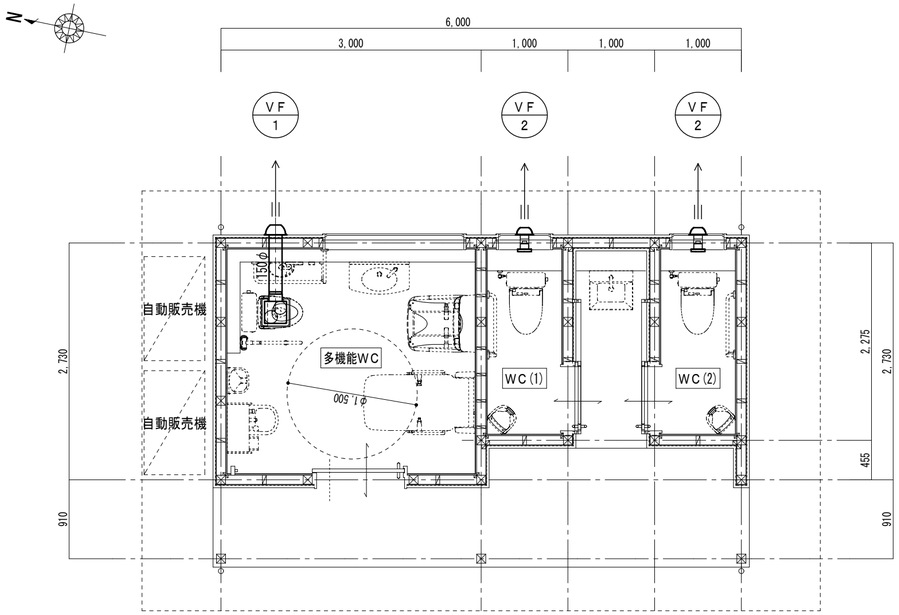
	児童センター（仮）建設工事（機械）	給排水衛生設備　便所平面詳細図	SCALE S = 1:50	図面縮小率 A3 70.7%
M— 14	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

ガス給湯器３２号
逆止弁付ボール止水弁２０Ａ
ＦＪ２０Ａ×３００Ｌ（ＳＵＳ・給水用）
ＦＪ２０Ａ×３００Ｌ（ＳＵＳ・給湯用）
ＳＣ　２０Ａ（ＬＰＧ用）
金属フレキ２０Ａ×３００Ｌ（ＬＰＧ用）



給排水衛生設備　調理室平面詳細図　Ｓ＝１：50

	児童センター（仮）建設工事（機械）	給排水衛生設備　調理室平面詳細図	ＳＣＡＬＥ Ｓ＝１:50	図面縮小率 Ａ３ 70.7%
Ｍ―15	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08



換気設備　公衆便所平面図　S＝1：50

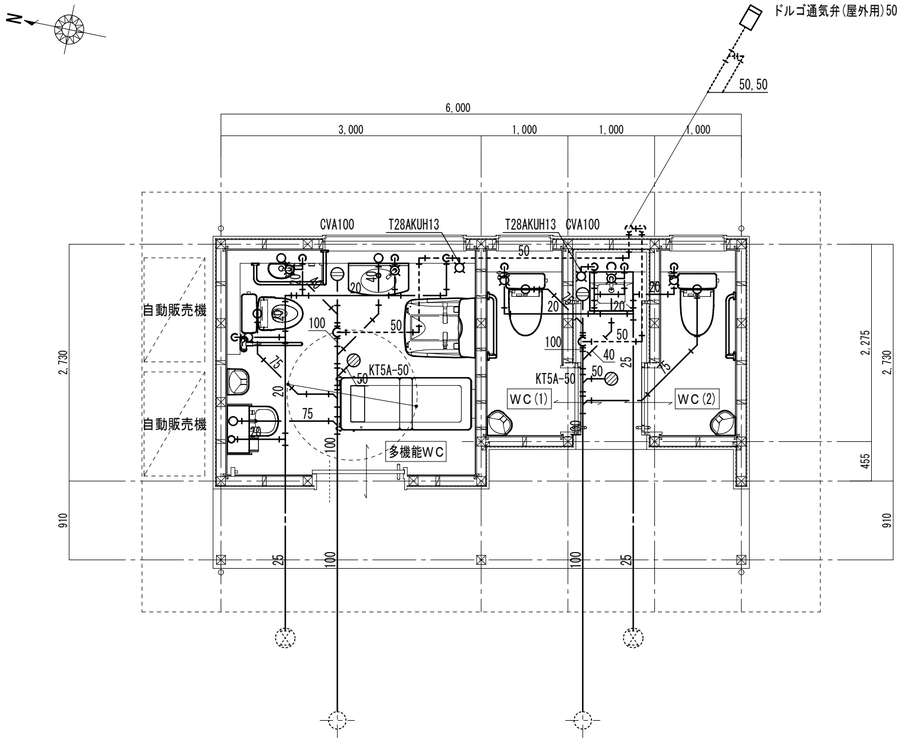
換気機器リスト

記号	名称	仕様		参考電気容量 φ	V	出力(W)		数量	設置場所・備考
VF−1	排気ファン	形式	天井埋込形換気扇、低騒音形	1	100	FAN	23.5	1	多機能WC
		風量	Φ150×200m3/h×20Pa						
		付属品	天吊金具、SUS製深形フード150φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						
VF−2	排気ファン	形式	パイプ用ファン、角形格子グリル	1	100	FAN	4.7	2	WC(1)･(2)
		風量	Φ100×70m3/h×10Pa						
		付属品	パイプスリーブ100φ、						
			SUS製深形フード100φ（ワイド水切り・ギャラリ・防虫網付）共						

【特記事項】

1．SUS製深形フードはギャラリ・防虫網付、ワイド水切りタイプとし指定色塗装品とする。

2．換気機器の一次側電源工事及びスイッチ取付・配線配管工事は電気工事とする。

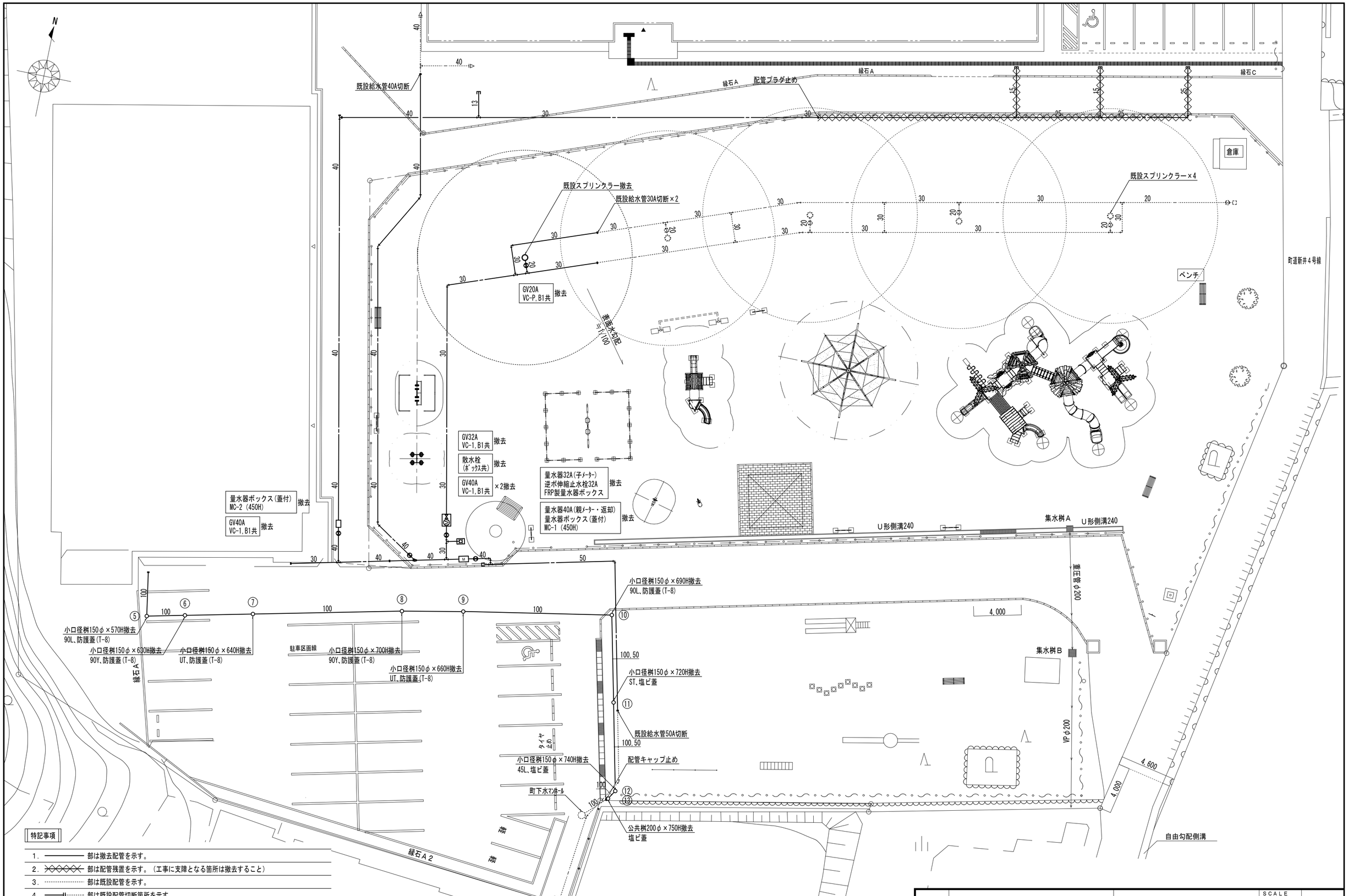


給排水衛生設備　公衆便所平面図　S＝1：50

衛生器具リスト

名称	品番 <参考：TOTO>	仕様・付属品 <参考：TOTO>	公衆便所 WC(1)	WC(2)	多機能WC	手洗い	合計
洋風大便器	CS597BCS	掃除口付、排水心固定タイプ、SH596BAYR（ロータンク・蓋固定、壁給水）、TCF5534AU（温水洗浄便座・貯湯式・AC100V）、YH51R（紙巻器）	1	1			2
洋風大便器（多目的）	CS597BCS	掃除口付、排水心固定タイプ、SH596BAYR（ロータンク・蓋固定、壁給水）、TCF5841AUP（温水洗浄便座・瞬間式・AC100V）、YH702（棚付二連紙巻器）			1		1
壁掛洗面器	LS722C	TLE28SS1A（台付自動単水栓・1φ100V、壁給水）、TLDP2105JA（壁排水金具）、TL220D（バックハンガー）、TH500P32（排水配管用アダプター）				1	1
カウンター一体形洗面器	L270C	TLE28SS1A（台付自動単水栓・1φ100V、壁給水）、TLDP2105JA（壁排水金具）、TL220D（バックハンガー）、TH500P32（排水配管用アダプター）			1		1
壁掛手洗器	LSA90AAP	台付自動単水栓（1φ100V、壁給水）、壁排水金具			1		1
コンパクトオストメイトパック	UAS81RDB2NW	ロータンク式、電気温水器（AC100V・600W）、水石けん入れ、側板×2共			1		1
ベビーチェア	YKA15S	平面設置タイプ、固定金具（壁：木下地、床：コンクリート下地）			1		1
ベビーチェア	YKA16S	コーナー設置タイプ、固定金具（壁：木下地、床：コンクリート下地）	1	1			2
ベビーシート	YKA24N	690×265×1400、固定金具（壁：木下地、床：コンクリート下地）			1		1
パブリック用折りたたみシート	EWC500RN	640×1620×500、固定金具（床：コンクリート下地）			1		1
L型手すり	T112CL9	樹脂被覆タイプ、700L、前出寸法90mm、固定金具（木下地・取付プレート挟み込み固定）	1	1			2
L型手すり	T112CRS−1	樹脂被覆タイプ、800L×800H、前出寸法230mm（上部380mm）、固定金具（軽量鉄骨下地・ボルト固定）			1		1
可動式手すり	T112HK7R	樹脂被覆タイプ、700L、ロック付、固定金具（軽量鉄骨下地・ボルト固定）			1		1
化粧鏡	YM6090F	耐食鏡、600×900、固定金具共			1		1
横水栓	T28AKUH13	キー式・ホース接続・差し込み式			1	1	2

			SCALE	図面縮小率
	児童センター（仮）建設工事（機械）	換気・給排水衛生設備　公衆便所平面図	S＝1:50	A3 70.7%
M−16	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第168701号 塚田　隆		2025.08

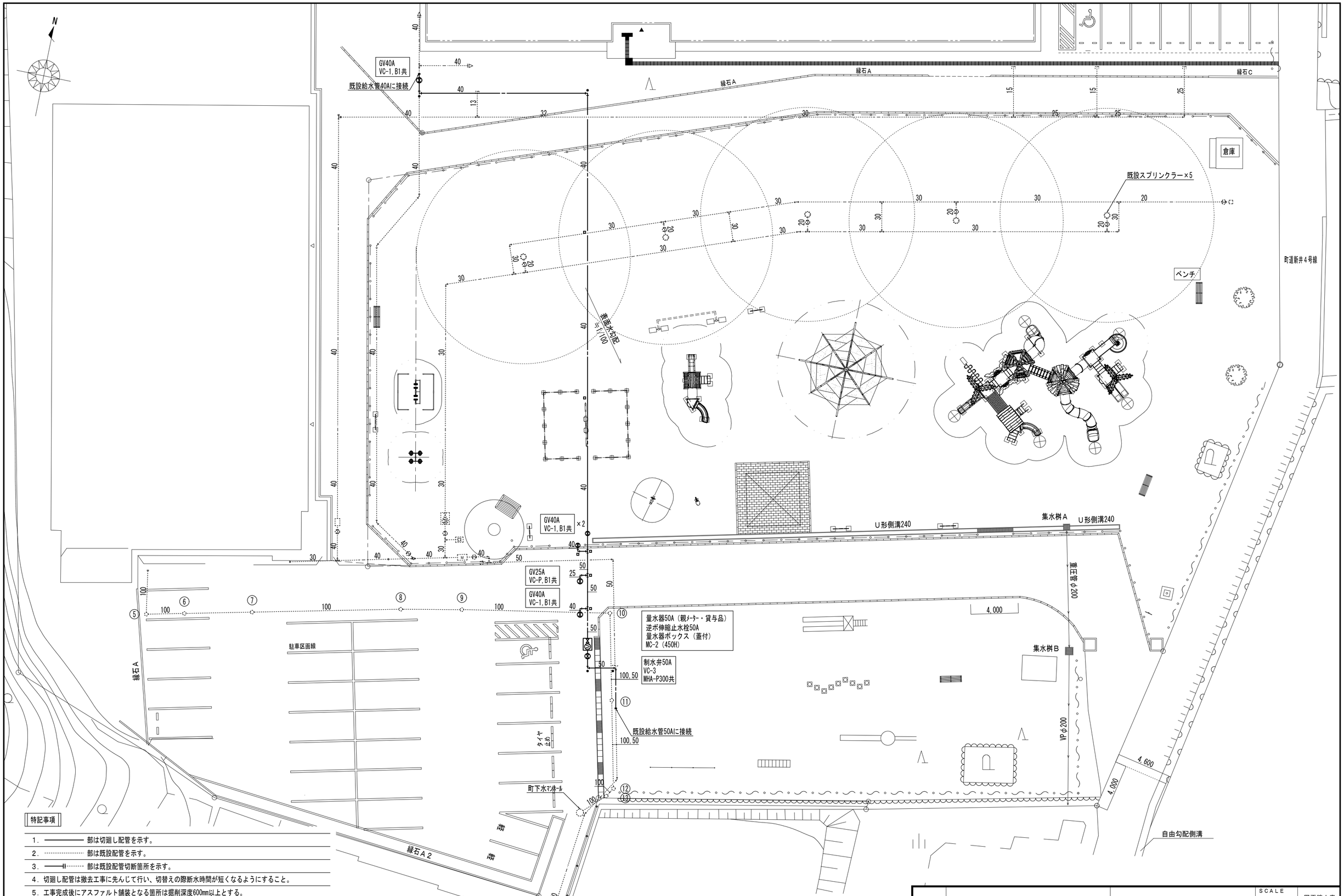


特記事項

1. ———— 部は撤去配管を示す。
2. ><><><><><> 部は配管残置を示す。（工事に支障となる箇所は撤去すること）
3. ---------- 部は既設配管を示す。
4. ——‖—— 部は既設配管切断箇所を示す。
5. アスファルト舗装の撤去は別途工事とする。
6. 既設配管ルートを図面や試掘等でよく調査を行ってから施工を行うこと。

給排水衛生設備　撤去　屋外配管図　S＝1：200

	児童センター（仮）建設工事（機械）	給排水衛生設備　撤去　屋外配管図	SCALE S＝1:200	図面縮小率 A3 70.7%
M—17	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

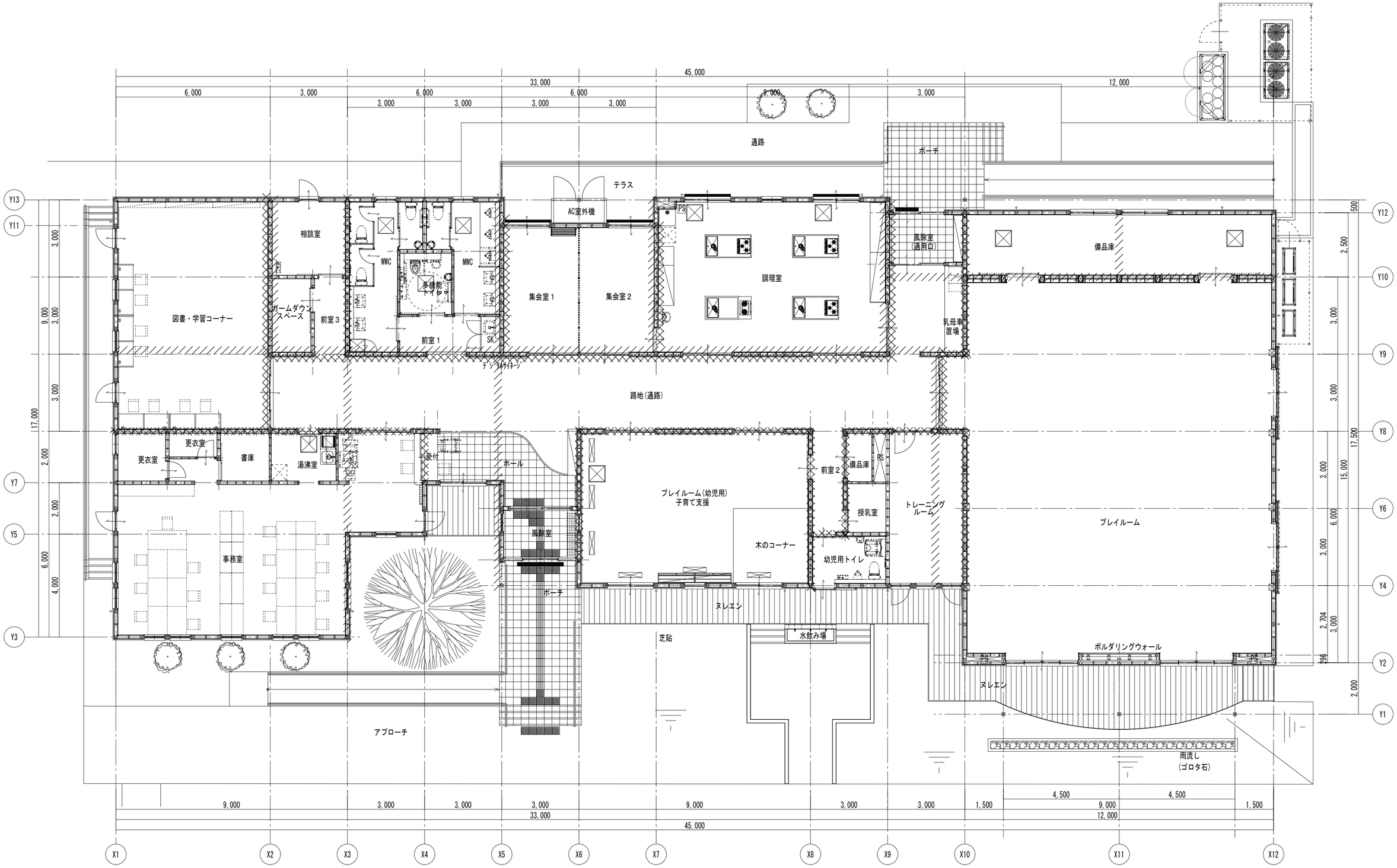


特記事項

1. ———— 部は切廻し配管を示す。
2. ····· 部は既設配管を示す。
3. ——‖····· 部は既設配管切断箇所を示す。
4. 切廻し配管は撤去工事に先んじて行い、切替えの際断水時間が短くなるようにすること。
5. 工事完成後にアスファルト舗装となる箇所は掘削深度600mm以上とする。
6. 支障となる構造物やアスファルト舗装の撤去（別途工事）は、撤去工事に先んじて行ってもらうこと。
7. 既設配管ルートを図面や試掘等でよく調査を行ってから施工を行うこと。

給排水衛生設備　給水切廻し工事配管図　S＝1：200

	児童センター（仮）建設工事（機械）	給排水衛生設備　給水切廻し工事配管図	SCALE S＝1:200	図面縮小率 A3 70.7%
M—18	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08



：114条3項小屋裏隔壁を示す

：114条2項防火上主要間仕切壁を示す

防火区画　１階平面図　Ｓ＝１：100

	児童センター（仮）建設工事（機械）	防火区画　１階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
M— 19	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08